

添付資料

添付資料-1 調査時の写真

添付資料-2 ESL プレゼンテーション 報告

添付資料-3 ESL プレゼンテーション 配布資料集

添付資料-3.1 農業省用

添付資料-3.2 サリアヤ・セントロパミリハン用

添付資料-3.3 ベンゲット州用

添付資料-3.4 ラ・トリニダットマーケット用

添付資料-4 ESL プレゼンテーション 出席者リスト・アンケート

添付資料-5 第1次現地調査 説明資料

添付資料-6 第2次現地調査 農業省報告 出席者リスト

添付資料-7 収集資料集

添付資料-7.1 農業省組織図

添付資料-7.2 The Agri-Pinoy Trading Center 概要

添付資料-7.3 Agriculture and Fisheries Market Information System (AFMIS)概要

添付資料-7.4 The Philippine Agriculture and Fisheries Extension Strategic Plan 2011-2016

添付資料-7.5 Agricultural Marketing Information System Commodity Library File (Benguet)

添付資料-7.6 Agricultural Marketing Information System Commodity Library File (Quezon)

添付資料-7.7 Philippine National Standard (Fresh Fruit)

添付資料-7.8 Philippine National Standard (Corn)

添付資料-7.9 Philippine National Standard (GAP-FV farming)

添付資料-7.10 Philippine National Standard (Cacao or Cocoa beans)

添付資料-7.11 トレーディングセンターを軸にしたフィリピン
青果物流通改善への試み 児玉広志著

添付資料1

調査時の写真

調査時の写真



マーケット担当者
(サリアヤ・セントロパミリハン市場)
市場は2つのエリア(会員と非会員生産者)に分かれており、マーケット担当者が会員生産者の代わりに販売代行を行う。

ITEM	PRICE	ITEM	PRICE	ITEM	PRICE
AMPALAYA	15.30	PROCOLLYA	10.00	PIPINO	2.00
SITAO	5.20	BELL PEPPER	10.00	PETCHAY	15.00
TALONG	5.00	REPULYO	10.00	MUSTASA	18.00
OKRA	20.00	SAYOTE	22.00	KALAMAN	10.00
UPC	1.00	PETCHAY	10.00	KAMOTE	20.00
KALABASA	7.00	CAULI FLOWER	10.00	RED HOT	7.00
PATOLAS	8.00	PATATAS	6.00	LIMA	4.00
KAMATS	18.00	SHIBANG	10.00	PATAYA	9.00
SILI P.	-	BAWANG	6.00	SARI	18.00
LABUNGS	10.00	PEPPER	10.00	SIGA	50.00
MAP	-	CARROT	10.00	HAWAII	-

価格ボード
(サリアヤ・セントロパミリハン市場)
マニラの市場での取引価格情報が、市場内に設置されている白板に書かれている。市場の担当者が電話にて毎日確認し、価格を更新しており、日々の市場取引価格の基準となっている。



出納部
(サリアヤ・セントロパミリハン市場)
会員生産者の商品を、マーケット担当者から買い付けバイヤーは、この窓口で買い付け金額を現金で支払う。



紙ベースの情報管理
(サリアヤ・セントロパミリハン市場)
会員生産者が市場へ stub(送り状)を持参する。その stub と市場控えの stub、販売控えをセットで纏めたもの。



荷受け
(ラ・トリニダット市場)
荷受け場にて商品を下しながら、すぐそばで選果作業を行い市場内の指定エリアへ運ばれる。



小売店
(クバオ市場)
マニラ市内にある民間の市場。ここでは各エリアの店主がマニラ市内の他市場より自身で仕入れを行い店頭にその商品を陳列している。

調査時の写真

 <p>保冷車 (コールドチェーン : 社名)</p> <p>ラ・トリンダット市が建設し運営している冷蔵施設及び冷蔵車のレンタル事業社。</p>	 <p>冷蔵庫 (コールドチェーン)</p> <p>現在 2 基の冷蔵庫を運営している。利用率が高い為、冷蔵庫に入り切らない商品が冷蔵庫前に置かれていた。</p>
 <p>オクラ栽培圃場 日本向けの圃場。GAP 取得を目指している。収穫は 10 月～6 月と日本と競合を避けている。</p>	 <p>オクラ入荷 生産者毎に選別を実施。(生産者名を明記した伝票をカゴに付帯) 製品作成後、歩留りを基に支払データを作成する。</p>
 <p>輸出用オクラ製品 主要の規格は 100g ネット。各企業、生産者などの情報が分かる様に QR コード、ロットナンバーなどをつけている。</p>	 <p>出荷用 日本向け規格のダンボール。サイズ、入数別に区分けされて得意先の要望に応えている。</p>

添付資料2

ESL プレゼンテーション 報告

ESL プレゼンテーション 報告

1) 背景

- ・イーサポートリンクが推薦する「フィリピン農産物流通 IT 化」のための 2 つのシステムを導入対象関係者に提示し導入化のための「ODA 案件作成」の意見収集を行った。

2) プレゼン対象者と質疑応答による ODA 調査の提案

1 フィリピン農業省 (2013 年 1 月 9 日)

①説明内容

- ・農場物語による生産者電子台帳の作成とそれにともなう供給予測カレンダーの運用提案
- ・ESL システムによるトレーディングセンターを中心とした取引の電子管理と複数拠点へ導入した場合のネットワーク管理の有効性

②ODA 案件化調査案の立案候補

【農場物語】

【IT 化のための人員育成プロジェクト】

システムの稼動のための入力項目を収集する人材育成が必要である。農場物語は利用者の農薬・肥料の基礎知識があるという前提によるシステムであるが、基本的な農作業の知識が欠落しているフィリピン農業従事者に対する教育プログラムの必要性が意見された。・今回、我々が本システムを提案するにあたり、この人材育成のための援助について問い合わせがあった。現在、国が管理する Extension Worker は慢性的な人材不足であり、DA のスタッフが不足している。

【e-ラーニングへの活用プロジェクト】

日本の場合、GAP をはじめとする農業指導に当システムの利用があるため「農作業管理の IT 導入のための基礎技術指導プログラム」が考えられる。

【統計局との連携プロジェクト】

統計局によればすでに IT 化のための商品コードに関するプロジェクトがあり、共有できる可能性が示唆された。IT 化のため既存プロジェクトと共同し全国のコードの標準化の提案を行う。

【農薬肥料庁データベース付加価値増進プロジェクト】

農薬肥料庁は農薬の利用規程がある。今回、農薬肥料庁に対して詳しい説明ができなかった。彼らのデータベースになんらかの付加を行い付加価値をつけることが、農場物語の稼動の前提となることから、農薬肥料庁に対し IT 化のための調査・改良提案プロジェクトを提案する。

【ESL システム】

*特に議論はなかった。

2 セントロパミリハン（2013年1月10日）

① 説明内容

- ・約300名の生産者組合をもち、生産法人は運営する自社トレーディングセンターに対し、農場物語によるブランド化およびITによる生産計画の作成と需給調整による効率的な運用の可能性を説明した。

②ODA案件化調査案の立案候補

【電子商取引推進プロジェクト】

- ・インターネット環境が悪いため導入には課題があるという指摘があった。あくまで複数のトレーディングセンターとの情報の共有化を考慮すればインターネットは必須であるが、システムの稼動は単体のインターネットでも可能である。「IT化＝インターネットによる電子管理」を推奨するのであれば、官民連携によるインターネットインフラの開発案件が対象となると思われる。

【青果標準コード作成プロジェクト】

- ・現地の既存の取引はすべてエクセルにて対応し会計系システムは保有しておらずエクセルを利用した表管理であった。すなわち会計系システムまで整理するとやはりコードの標準化は重要である。

【農産物付加価値販売プロジェクト】

- ・AdministratorはESLシステムより農場物語に興味があるとコメントされた。これは生産者台帳の作成と販売促進とする「直接取引」の支援要請である。日本の電子データによる販売促進の実例紹介はインパクトが大きくシステムの利用とともに販売先まで紹介されるのかという質問もあった。これらの内容を踏まえ、現地民間企業を巻き込んだ農場物語による販売管理プロジェクトを提案する。

3 ベンゲットエリア 生産者組合への説明（2013年1月11日）

① 説明内容

ルソン島最大の高地野菜生産基地の4つのMunicipalitiesの農業生産者団体、町の農政担当者を招待し、農業生産法人に対し農場物語による生産者管理、販売促進、およびESLシステムによる販売管理とデータ管理の有効活用について説明をおこなった。

② ODA案件化調査案の立案候補

【農産物付加価値販売プロジェクト】

- ・農業生産者組合に対し販売促進のため農場物語の販売促進機能を利用したテスト販売を行う。当地で行われているJAECのプロジェクトの生産品を中間業者を交え、マニラ都市部でテスト販売を行う。

【IT化のための人員育成プロジェクト】

- ・プレゼンテーション会場において質問があった「システム教育・支援」についてIT化に対する

る不安と懸念として「教育」があった。導入に対する研修のコスト、期間について広くシステム関連の基礎研修を行い人員育成と派遣を行うプロジェクトを立案する。

4 ベンゲット Trading Post への説明（2013年1月12日）

① 説明内容

- ・ベンゲットにあるフィリピン最大級のトレーディングポストに従事している各種業態の関係者に対し、農場物語による「産地情報収集による効率的取引」またはESLシステムによる「取引の可視化」を目的とするIT化の説明をおこなった。

② ODA 案件化調査案の立案候補

【農産物付加価値販売プロジェクト】

- ・ベンゲットのトレーディングポストのConsoliDAtor、またはバイヤーを起点に、調達先の生産法人に農場物語を利用し、ESLシステムによる販売・加工・出荷管理の取引活動をシステムでフォローしていくながら、最終的にマニラの顧客までの販売を管理するパイロットプロジェクトを提案する。

5 プレゼンテーションの総括

- ・農業省へのプレゼンテーションから市場運営の関係者まで川上から中間流通業者に対し説明をおこなった。
- ・質疑応答を通じ以下のプロジェクト提案を立案する。

① 【IT化のための人員育成プロジェクト】(対象: DA)

② 【既存 DA プロジェクトへの参画】(対象: DA)

③ 【農薬肥料庁データベース付加価値増進プロジェクト】(対象: DA)

④ 【電子商取引推進プロジェクト】(対象: DA)

⑤ 【青果標準コード作成プロジェクト】(対象: DA)

⑥ 【農産物付加価値販売プロジェクト】(対象: サリアヤ・サリアヤ)

- ・参加者へのアンケートも集まり貴重な情報が収集できた。システム導入に否定的なコメントはなく現状と導入のためのハードルが多く記載されている。この内容を踏まえ前述したプロジェクト提案を完成させていく。

以上

ODAに期待すること

- ・インターネット環境の整備
- ・PC・プリンターなどのOA機器の供給
- ・農業省公認のシステム研修制度・支援
(一般・農産物取引のマニュアル作成含む)
- ・パイロット事業遂行のための技術者派遣支援(人件費・経費)
- ・パイロット事業遂行のためのフィリピン側企業の抽出と紹介

添付資料3

ESL プレゼンテーション 配布資料集

添付資料3.1

農業省用

第2次現地調査:提案システムプレゼン資料 ① 日本語資料

Republic of the Philippines The Study for Introduction of IT for Agricultural Product Distribution



2013年1月
E-supportlink LTD
NIPPON KOEI CO.,LTD

Introduction

Agricultural produce is not like manufacturing products. We can not control the stable production due to the effect of weather condition in the field.

In Japan situation, The introduction of the Information Technology had better result making the efficient distribution system. We were able to established linkage from producer, distributor and retailer. Thus, controlling supply and demand. This function is done by trading center in Japan.

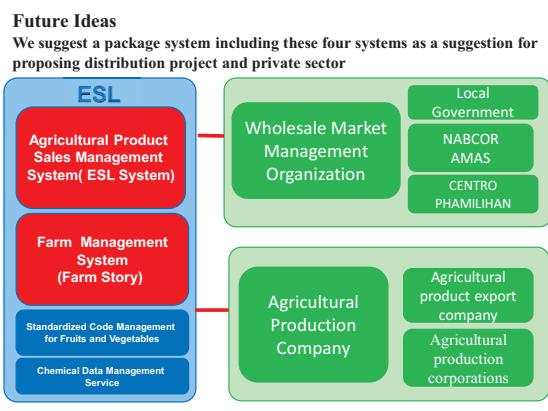
This time we want to test the IT system being introducing in the Philippines.

Today, we would like to introduce our two systems to make improve Philippines Agricultural products distribution.

Ideal Agricultural Product Distribution

- ① Being increasing demand of food safety from both consumers and customers
- ② Producer's effort is not always rewarded
Production risks are not refracted to their profit
- ③ No means of direct communication between supermarkets and producers

Make "a brand" ensuring the safety and security
Support comprehensive marketing throughout the year
<Brand with safety and security>



Explanation of Two systems

Philippine Farm Management System (A Farm Story)

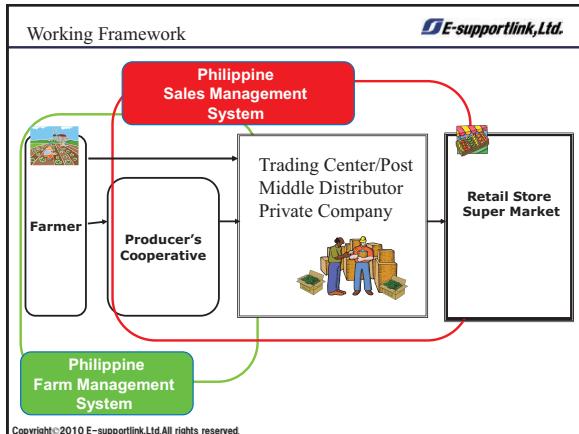
This system includes Chemical search and Farmers database functions. In addition, time schedule of planting, harvesting and expected volume supply. Finally, products promotion

Target user
Farmers coop, Trading center, Private sector, Exporter

Philippine Sales management System (ESL System)

This system can manage the Agricultural product trading. Whereby, the producer and consumer can connect directly, making flow of supply and demand transparent.

Target user
Farmes coop, Trading center, Private sector,





A farm story

<http://www.noujou.com/>



Agricultural Product Distribution
Farm story
(English : 英語版)

Ideal Agricultural Product Distribution

- ① Ever increasing demand of food safety from both consumers and customers.

- ② Producer's effort is not always rewarded
Production risks are not refracted to their profit.

- ③ No means of direct communication between supermarkets and producers.


Make or create "a brand name" ensuring the safety and security.
Support comprehensive marketing throughout the year
<Brand with safety and security>

The Utilization of ESL System in Japan

Promote sale of agricultural products of Japan Agricultural Production Corporation/ Production Company

- Appropriate chemical use
- Better appeal of the products to consumers

Use of ESL System (Farm Story)

Wholesale Market

- Procure safe agricultural products
- Procure stable quality products
- Get information of producing area

Retailer Product Dept.

- Sale of organic agricultural products
- Security of organic products
- Differentiation with competing company

Food Service Industry Procurement Dept.

- Secure procurement of agricultural products
- Risk avoidance
- Disclosure of information
- Differentiation with competing company



The system enables to provide information about the safe production and its status as well as to promote competitive sales.

Value added products, differentiation, make a brand
Stable price at market = Stable production and sales by farmers

A Example of utilization of Farm Story in Japan

Apples produced by Iwakisan Apple Union
「Where and Who」 「When and How」 「Cultivate and Grow ?」

Disclosure information of producer's cultivation method to consumer

■ Solve the problem of "anxiety of what it is"
Though JGAP Certification, we ensure security and safety

■ "You can always check information of producer and production record at a store or by internet"

Support sale of Iwakisan Apple Union







We let you inform farmers' production activities in support of promotion of sales.

How to use of a farm story



Menu of a farm story


A farm story

Welcome Mr Yamada
Create production record sheet
Register Work
A list of production record
Search production record
Chemical Search
Maintenance
Contract
Link

① Master Registration
• Master registration of Product, chemical and fertilizer

② Create a Production Record Sheet
• Create a basic producer registration checklist

③ Register Work
• Input record of chemical and usage of fertilizer, and others

④ Create the contents to open
• Introduce farmers and adjust product information

A Farm Story includes these four parts. These are used as a farmer's registration by agricultural production corporation and local government and it promotes branding by differentiation

Cultivation Record

A farm story

I Cultivation Record

TOP ▶ Cultivation Record

Copy from previous Record

Farmer: Taro Yamada
Crop: Tomato
Variety: Momotaro
Cultivation Area: Yachiyo -city
Plant Classification: Traditional
Prefecture Standard: Nitrogen abundance in Chemical Fertilizer kg/10ha
Planting term: 01/06/2012 -> 20/11/2012
Harvesting term: 10/08/2012 -> 30/11/2012

OK **Back**

お問い合わせ | 個人情報保護について | 構内マニュアル | 常用設定 | ログアウト | 公開サイトへ

© 2008 E-Supports, Ltd. All Rights Reserved.

Register Work ① Chemical usage

A farm story

Add operation

Farmer: Taro Yamada
Sheet No.: 0012401 Taro Yamada Yachiyo-City Tomato : Momotaro
Chemical Usage: Fertilizer Usage
Chemical Name: 0012401 Taro Yamada Yachiyo-City Tomato : Momotaro
Usage term: 20/11/2012
Dilution rate: 1倍
Note

OK

The status of registration

Chemical No.: Chemical Name
notes: Dilution rate
Date of application: Usage term
modification: Confirm

Chemical Usage: Fertilizer Usage
Others

OK **Back**

Register Work ② The use of fertilizer and material

A farm story

▼Usage fertilizer and material: 0012401 Taro Yamada Yachiyo-City Tomato: Momotaro

Fertilizer Name: Check "Select from Master" or "Add new fertilizer and material"
 "Select from master" "Add new fertilizer and material"
Usage term: 20/11/2012 -> 20/11/2012 **Date of application**

Nitrogen component: Application volume to the farm
 %
 kg

note

OK

The status of fertilizer and materials registration

Fertilizer No.	Amount	Nitrogen	Chemical Nitrogen	Note	Usage term	Modification
Chemical Usage						
Fertilizer Usage						
Others						

OK **Back**

Register Work ③ The others

A farm story

▼Other work: 0012401 Taro Yamada Yachiyo-City Tomato: Momotaro

Name of Work: Check "Select from Master" or "Add new work"
 "Select from master" "Add new work"
Work date: 20/11/2012 -> 20/11/2012 **Date of work**

Work contents

OK

● Requirements

① Name of work
② Work date
③ Work contents

Name of Work	Work date	Work contents	Modification
Seeding	20/11/2012/26		
Transplanting	20/11/2012/26		
Fertilizer application 1	20/11/2012/26		
Chemical application 1	20/11/2012/26		

Chemical Usage: Fertilizer Usage
Others

OK **Back**

Producer's Harvesting Schedule

A farm story

Plant name: Potchay
Producer: Labtigan
Date of Harvest: 2012/3/1

お問い合わせ | 個人情報保護について | 構内マニュアル | 常用設定 | ログアウト | 公開サイトへ

Harvesting month

7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	4月	5月	6月	Amount
Labtigan												Dkg(OK)
Labtigan												Dkg(OK)
Labtigan												Dkg(OK)
Labtigan												Dkg(OK)
Labtigan												Dkg(OK)
Labtigan												Dkg(OK)
Labtigan												Dkg(OK)
Labtigan												Dkg(OK)
Labtigan												Dkg(OK)
Labtigan												Dkg(OK)
Labtigan												Dkg(OK)

Back

We know our production Schedule from A Farm Story data.

Introduce Farmer

A farm story

Update Farmer's Information

Master maintenance

Member's Number: 0012401 Taro Yamada Yachiyo-City Tomato: Momotaro

Name:
Address:
Telephone:
Log in code/Pass word:
E-mail address:
Date of birth:
Number of farms:
Classification:
Planning year:
Number of worker:
Self introduction:
Photo:

●Picture 3
●Introduction 5 5 words
●show the name of shipping product on the lower left

お問い合わせ | 個人情報保護について | 構内マニュアル | 常用設定 | ログアウト | 公開サイトへ

© 2008 E-Supports, Ltd. All Rights Reserved.

Function of exhibit ①For Retail store (Image) reputation build-up

1. Check Producers name

2. Encode of Farmers name to A Farm story site

3. Buyer know the Production Record →

Function of exhibit ②For retail store promotion

① Producers Photo
② Farmers Self introduction and description of products
③ Consumer can check Production records by mobile phone

Function of exhibit ②For retail store promotion (Home Page)

Function of exhibit ②For consumer promotion (Mobile)

Consumers with no internet access, use mobile gadget to check information of product. To date, Philippines has few users of this technology. In future there will be more users.

Basic requirements for introduction of a Farmer Story

A farm story

- ① Internet connection because of the web system
- ② A product code (Master) on agricultural products
- ③ Cooperation with database of chemical and fertilizer
- ④ The cost of initial system introduction and maintenance

A Farm Story and information of distribution

A farm story

ESL suggests a system for farmer to improve agricultural production by organic products, producer and production union Through IT, “a new production information” is directly informed to food service industry and supermarket, leading to branding to improve distribution in the Philippines

The Former Information of Distribution

```

    graph LR
    Producer[Producer] --> Product[product·quantity·price]
    Product --> Consumer[Consumer Retail Food service]
  
```

The New Information of Distribution by ESL

```

    graph LR
    Producer[Producer] --> Product[product·quantity·price]
    Product + ProducingArea[Producing area·producer·cultivation method  
organic agriculture·our own cultivation method] --> Consumer[Consumer Retail Food service]
  
```



Basic data information of farmers, cultivation method, chemical usage, fertilizer application, cultural management, planting schedule, harvesting period and projection of harvest volume are important. A farm story would supply information necessary to make or create proper branding of the product. In promotion, in this way, buyers the consumers in particular could able to choose or compare which product brand offer better quality that are safe and secure...

Thank you
Next ESL system...

第2次現地調査:提案システムプレゼン資料 ③ 日本語資料

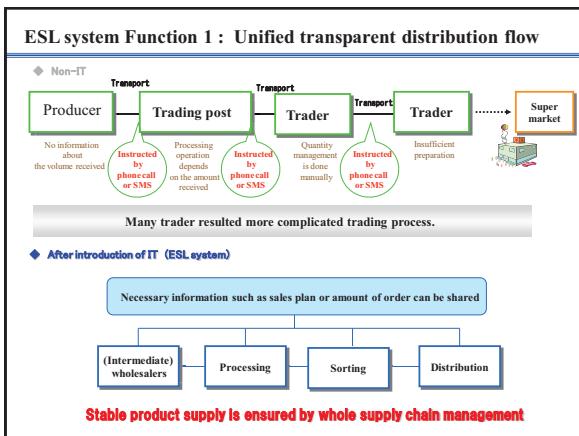
Philippines Agricultural Product Sales Management System [ESL System]

Characteristic of Japanese Fresh Vegetable and Fruit Distribution

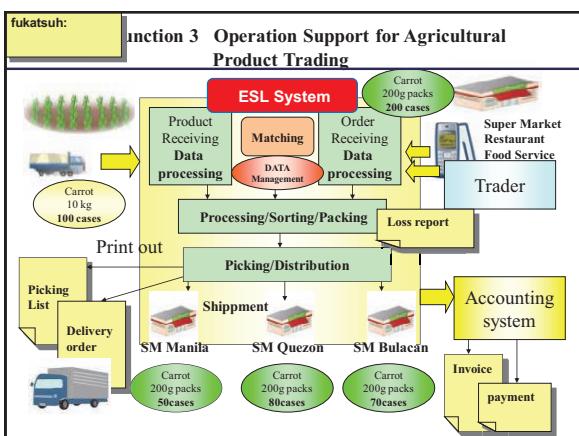
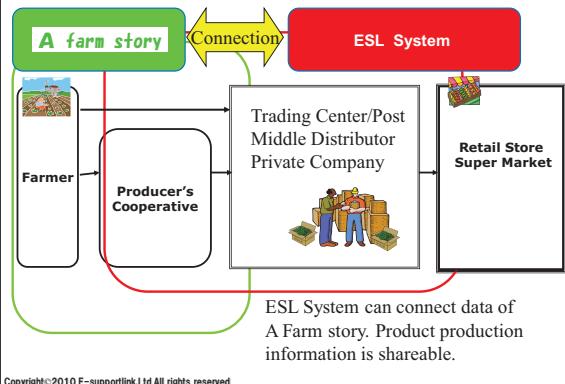
- The Japanese Agricultural fresh products change coincide with the seasons making the transport distribution from the production area to the consumer area.
- That's why Japan developed cold chain systems for the stable supply and demand of Agricultural products



Cold chain system is basic requirement in support of stable supply and demand of product.



ESL system Function 2 Data sharing with A farm story

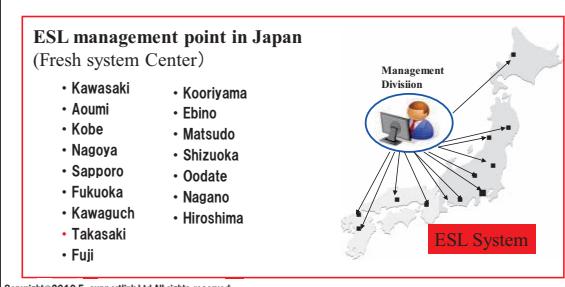


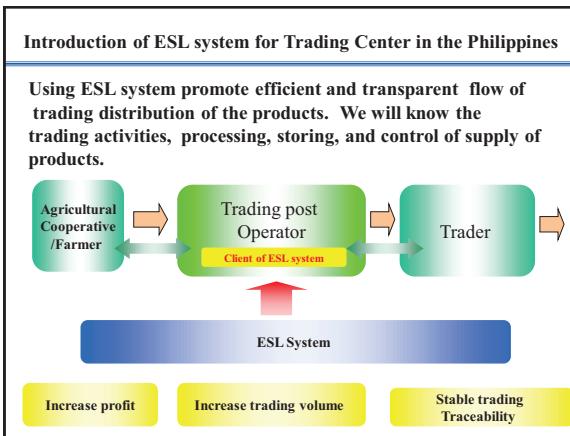
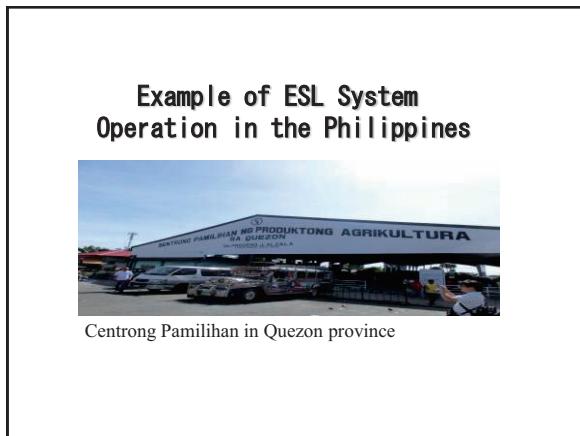
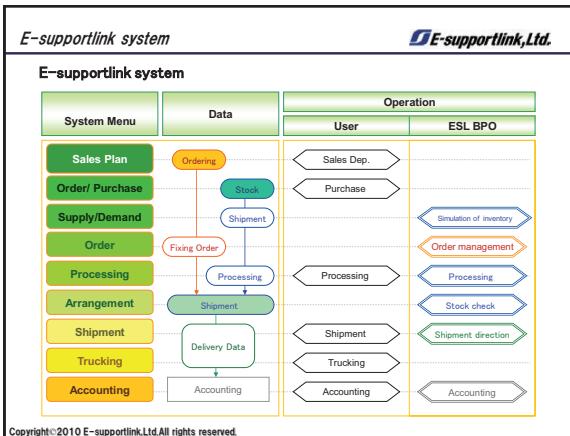
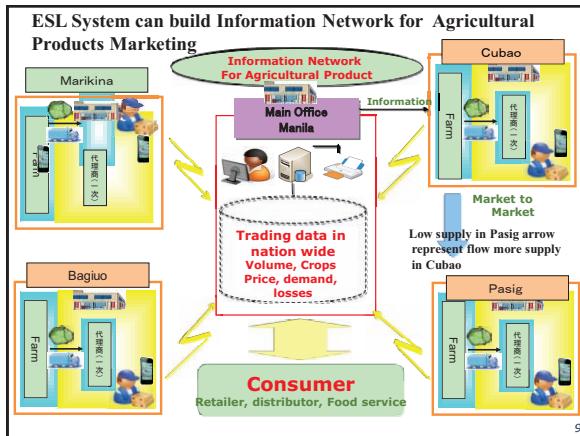
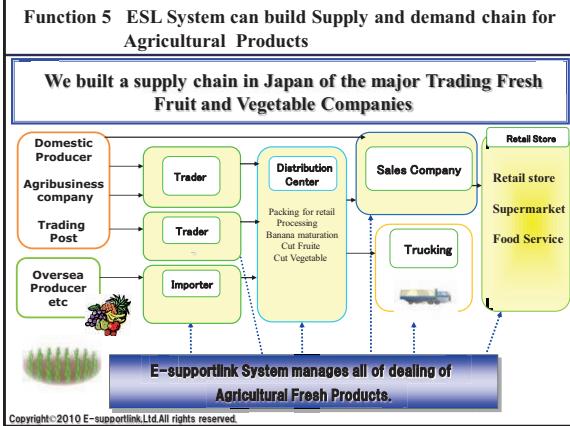
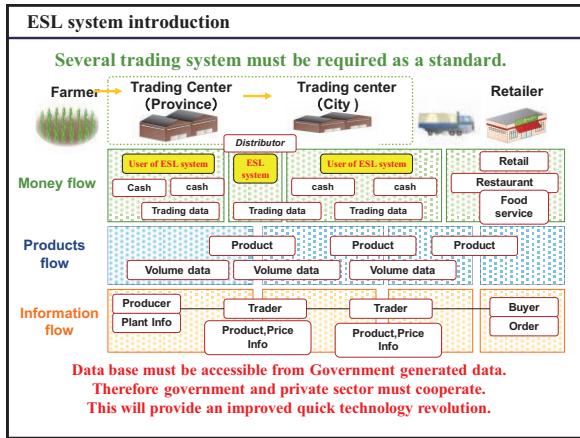
Function 4 Information Control Network

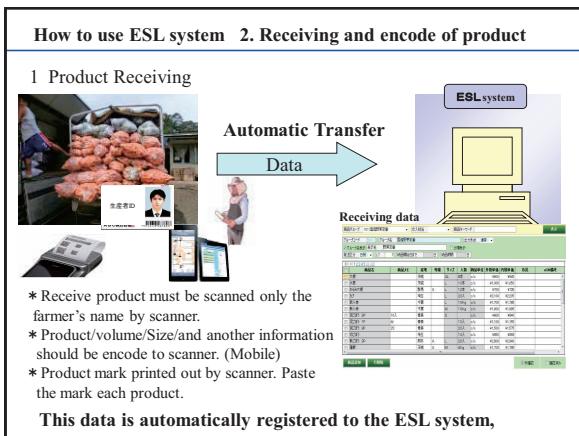
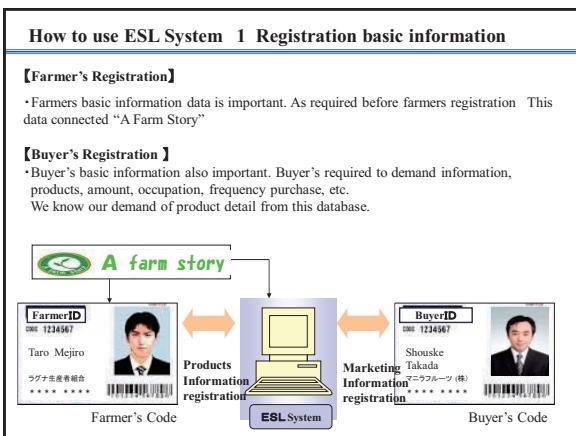
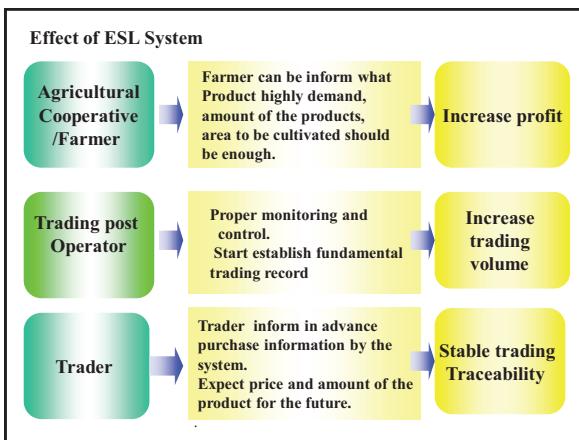
ESL system has been introduced to 15 Trading Center in Japan to control inventory and trading management. We can manage supply and demand in Japan nation wide.

ESL management point in Japan (Fresh system Center)

- Kawasaki
- Aomi
- Kobe
- Nagoya
- Sapporo
- Fukuoka
- Kawaguchi
- Takasaki
- Fuji
- Koriyama
- Ebino
- Matsudo
- Shizuoka
- Oodate
- Nagano
- Hiroshima

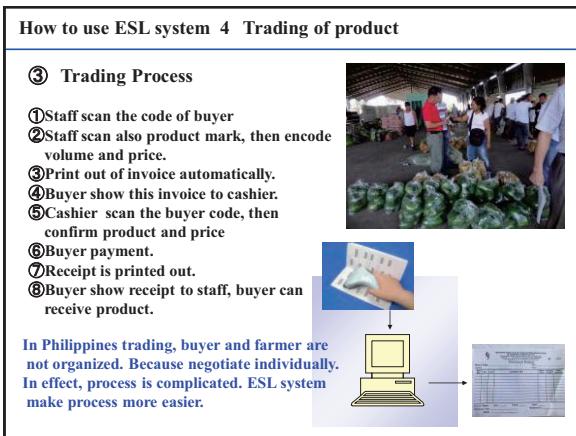
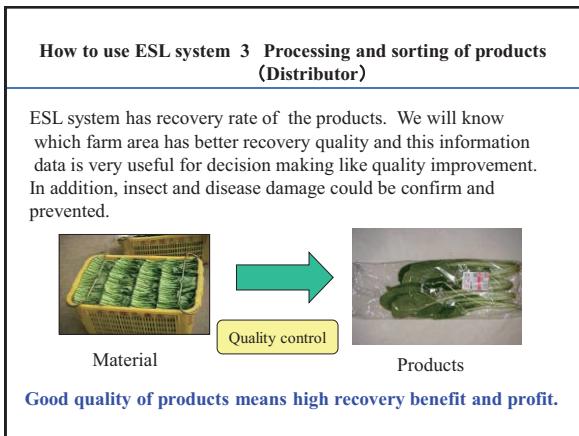






Data Sheet for receiving (Sample)

Crop Name	Note	Origin	grade	Size	Unit	Price	Market Price : Note
Radish		茨城	2L	8本	c/s	¥945	
Radish		茨城	L	10本	c/s	¥1,050	
Hor. Radish		群馬	A	12本	c/s	¥735	
Carrot		埼玉	L	20本	c/s	¥2,100	¥2,205
Carrot		千葉	L	10kg	c/s	¥1,700	¥1,785
Onion	10入	青森	S		c/s	¥800	¥840
Onion	M	青森		10入	c/s	¥1,100	¥1,155
Potato	S	青森		20入	c/s	¥1,500	¥1,575
Potato		埼玉	A	10入	c/s	¥850	¥895
Potato		群馬	A	20入	c/s	¥2,800	¥2,940
Potato		茨城	A	40kg	c/s	¥1,700	¥1,785



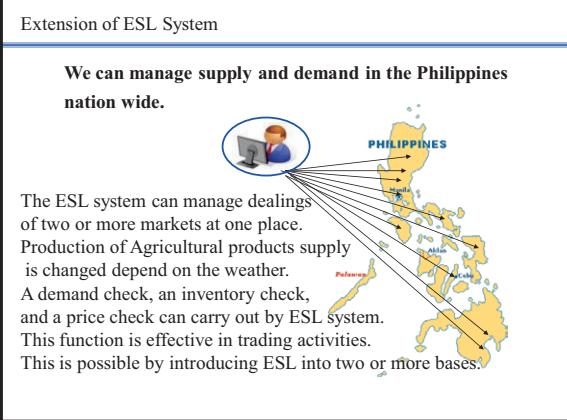
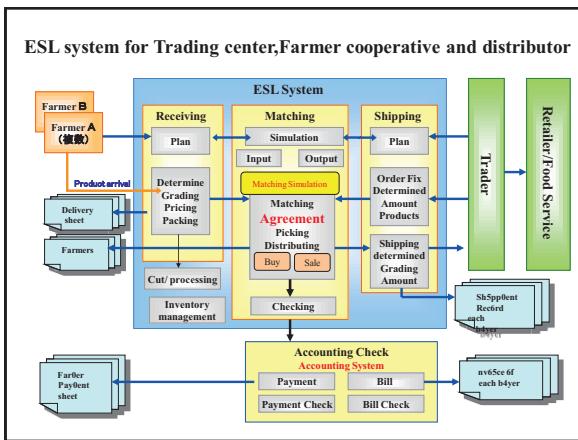
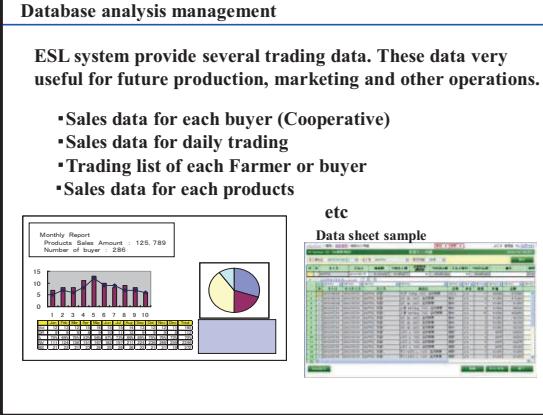
Data sheet for trading result

Negotiation result

The table contains one row of data:

Crop Name	Crop	Unit	Trading way	Received No.	Sales No.	Sales Unit	Sales Price	Sales Price	Farmers data
米	米	kg	1t	10	0	kg	¥1,100	kg	2010/10/12 ¥1,000

Note: Buyer and farmers data must be interconnected. Trading center facilitate the negotiation. Then finally farmer receive payment of the product.



Basic requirement Master Registration

This data is basic requirement for preparation of ESL system. This master registration data should be generated department of Agriculture in the Philippines.

Product code sample

Product Category	Sub-Category	Product Code	Description
1 Process Food	1.1 Root crop	150101	Root crop
13 Candy/Snack	1503	Leaf crop	
14 Drink/Liquor	1505	Salad crop	
15 Vegetable	1507	New vegetable	
18 Fruite	1509	Fruit Vegetable	
19 Meat	1510	Meat	
18 Meat	1513	Potato	
19 Other foods	1515	Mashroom	
21 Grocery	1517	Edible Wild plant	
22 Cosmetics	1521	Spices	
23 Household	1523	Other Vegetable	
26 Pet goods	1525	Cut Vegetable	
	1527	Steam Vegetable	
	1529	Set Vegetable	
	1531	Edible Flower	

The master code is not only products. Master code must include several code since This is basic requirement for ESL system. Trading code, Area code, Accounting Code, Buyer code and so on.

Basic requirements of introduction of a ESL system

ESL System

- Internet connection because of the web system
- A product code (Master) on agricultural products and other trading control master code.
- The cost of initial system introduction and maintenance

Possibilities of ESL system

The introduction and usage of IT base ESL system in product distribution has resulted to better efficiency, and promoted Transparent flow of distribution of the product.

Further, the system offered proper and efficient motoring of volume supply and demand of product from one market chain to other. If volume inventory is unavailable the system can quickly inform and execute immediate transfer of stock where the demand is needed.

Japanese ODA for Improvement of Distribution Information System

Promotion of Value added Agricultural product with IT System

Introduction of IT System for Agricultural Product Distribution

Promotes national laws and standard (Coding of agricultural product etc.)

Installation of Traceability System into the trading Center

Equipment provision for testing equipment of Chemical

Training in Japan

Construction and O&M Service for Trading Center

【Hard Component】

Construction of new Trading Center

Rehabilitation of existing trading Center

IT System Installation of existing trading Center

Consolidation of Cold chain

【Soft Component】

Capacity Development for operation of trading Center

Development for distribution information

添付資料3.2

サリアヤ・セントロパミリハン用

The Study for Introduction of IT for Agricultural Product Distribution



E-supportlink LTD
NIPPON KOEI CO.,LTD
January 10. 2013

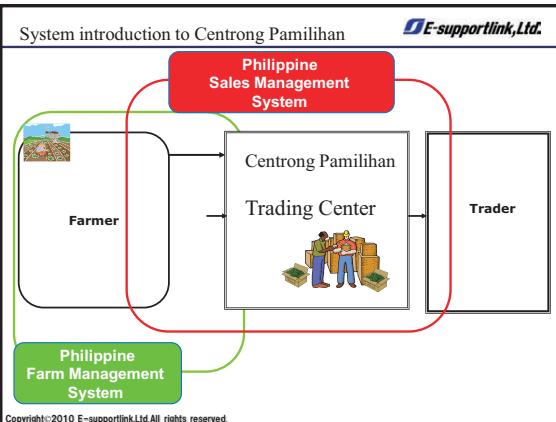
Introduction

Agricultural produce is not like manufacturing products. We can not control the stable production due to the effect of weather condition in the field.

In Japan situation, The introduction of the Information Technology had better result making the efficient distribution system. We were able to established linkage from producer, distributor and retailer. Thus, controlling supply and demand. This function is done by trading center in Japan.

This time we want to test the IT system being introducing in the Philippines.

Today, we would like to introduce our two systems to make improve Philippines Agricultural products distribution.



Explanation of Two systems

Philippine Farm Management System (A Farm Story)

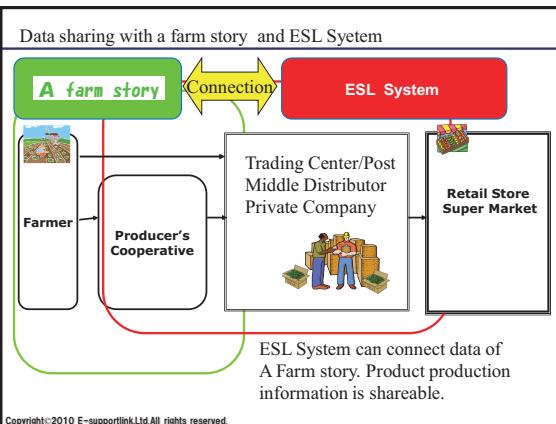
This system includes Chemical search and Farmers database functions. In addition, time schedule of planting, harvesting and expected volume supply. Finally, products promotion

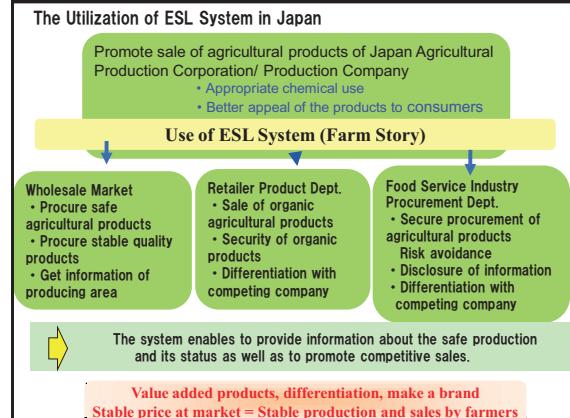
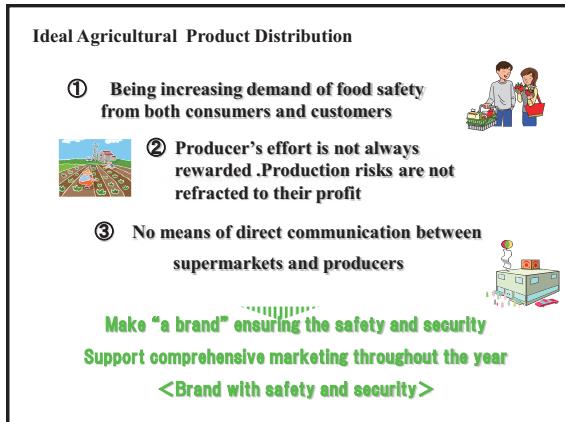
Target user
Farmers coop, Trading center, Private sector, Exporter

Philippine Sales management System (ESL System)

This system can manage the Agricultural product trading. Whereby, the producer and consumer can connect directly, making flow of supply and demand transparent.

Target user
Farmers coop, Trading center, Private sector,





A Example of utilization of Farm Story in Japan

Apples produced by Iwakisan Apple Union
「Where and Who」 「When and How」 「Cultivate and Grow？」

Disclosure information of producer's cultivation method to consumer

- Solve the problem of "anxiety of what it is"
- Though JGAP Certification, we ensure security and safety
- "You can always check information of producer and production record at a store or by internet"

Support sale of Iwakisan Apple Union

We let you inform farmers' production activities in support of promotion of sales.

How to use of a farm story

Menu of a farm story

Welcome Mr Yamada

A farm story

- ① Master Registration
 - Master registration of Product, chemical and fertilizer
- ② Create a Production Record Sheet
 - Create a basic producer register
- ③ Register Work
 - Input record of chemical and usage of fertilizer, and others
- ④ Create the contents to open
 - Introduce farmers and adjust product information

A Farm Story includes these four parts. These are used as a farmer's registration by agricultural production corporation and local government and it promotes branding by differentiation

Cultivation Record

Welcome Mr. YAMADA

A farm story

Cultivation Record

TOP Cultivation Record Copy from previous Record

Farmer	Taro Yamada
Crop	Tomato
Variety	Momotaro
Cultivation Area	Yachyo -city
Plant Classification	Traditional
Prefecture Standard	Nitrogen abundance in Chemical Fertilizer kg/10ha
Planting term	01/06/2012
Harvesting term	10/08/2012
The number of times of chemical usage Time	
OK Back	

お問い合わせ | 個人情報保護について | 特許登録商標 | プライバシーポリシー | 個人情報 | 公開サイトへ
© 2008 E-SupportNet, Ltd. All Rights Reserved.

Register Work ① Chemical usage

A farm story

Welcome Mr. YAMADA

Cultivation record sheet
Register Work
A list of production Record
Search Production Record
Chemical Search
Master Maintenance
Contract
Link

● Requirements

- ① Chemical name
- ② Usage term
- ③ Dilution rate

Top Cultivation record Add operation

入力 >> 実行
12.4.準備目次

Farmer	Taro Yamada					
Sheet No.	0012401 Taro Yamada Yachiyo-City Tomato : Momotaro					
Chemical Usage	Fertilizer Usage	Others				
0012401 Taro Yamada Yachiyo-City Tomato : Momotaro						
Chemical Name	Select If no available data please search	Search				
Usage term	20/11/2012	Date of application				
Dilution rate	100					
Note	OK					
The status of registration						
Chemical No.	Chemical Name	notes	Dilution rate	Usage term	modification	Confirm
使用登録			確認登録	次の操作へ	OK	Back

インターネット接続

Register Work ② The use of fertilizer and material

A farm story

● Requirements

- ① Name of fertilizer and materials
- ② Usage term
- ③ Quantity of usage
- ④ Chemical Nitrogen component

▼ Usage fertilizer and material

Fertilizer Name	0012401 Taro Yamada Yachiyo-City Tomato: Momotaro		
<input type="checkbox"/> "Check from Master" or "Add new fertilizer and material"			
<input checked="" type="checkbox"/> "New fertilizer and material" <input type="button" value="Select"/>			
Usage term	20/11/2012	20/11/2012	<input type="button" value="Date of application"/>
Nitrogen	Application volume to the farm		
note	<input type="text"/> <input type="button" value="OK"/>		

The status of fertilizer and materials registration

Fertilizer No.	Amount	Nitrogen	Chemical Nitrogen	Note	Usage term	Modification
Usage volume plan	mg	mg	mg	mg	mg	mg

Register Work ③ The others

A farm story

▼Other work 0012401 Taro Yamada Yachiyo-City Tomato: Momotaro

Name of Work	<input type="checkbox"/> "Select from Master" or "Add new work" Select <input type="checkbox"/> Select from master Select <input type="checkbox"/> Add new fertilizer and material Select		
Work date	2011/09/12	2011/09/12	Date of work
Work contents	 		

● Requirements

- ① Name of work
- ② Work date
- ③ Work contents

● 他の作業選択

Name of Work	Work date	Work contents	Modification
Seeding	2011/08/19		
Transplanting	2011/08/19		
Fertilizer application 1	2011/08/16		
Chemical application 1	2011/08/26		

```
graph TD; A["Useful of Producer's Harvesting Schedule"] --> B["A member of your cooperative shares information and can promote correction of a farming plan."]; A --> C["The buyer can promote a planned sale by sharing information."]; A --> D["Supply and demand adjustment can be promoted in both a Producers' Association and a buyer association."]; D --> E["We reduce unbalance of products.  
Our overproduction can decrease and we can reduce sale of a low unit price."]; E --> F["Increase profit"];
```

Useful of Producer's Harvesting Schedule

- A member of your cooperative shares information and can promote correction of a farming plan.
- The buyer can promote a planned sale by sharing information.
- Supply and demand adjustment can be promoted in both a Producers' Association and a buyer association.

We reduce unbalance of products.
Our overproduction can decrease and we can reduce sale of a low unit price.

Increase profit

The screenshot shows a software application window titled 'A farm story'. On the left, there's a vertical toolbar with icons for 'Welcome Mr. YAMADA', 'Contract production record sheet', 'Register Work', 'A list of productionRecord', 'Search Production Record', 'Chemicals Search', 'Master Maintenance', 'Contract', and 'Link'. The main area has a title 'Update Farmer's Information' with a 'Master maintenance' button. Below it is a form with fields: 'Member's Number : 0012401 Taro Yamada Yachiyo-City Tomato: Momotaro', 'Name' (input field), 'Address' (input field), 'Telephone' (input field), 'Log in code/Psw word' (input field), 'E-mail address' (input field), 'Date of birth' (input field), 'Number of firms' (input field), 'Classification' (input field), 'Photo' (input field), 'Number of worker' (input field), 'Self introduction' (input field), and a large text area for 'Please enter your self-introduction here, and we will publish it on our website.' At the bottom, there are three preview boxes labeled 'No Image'.

Function of exhibit ①For Retail store (Image)

1. Check Producers name

2. Encode of Farmers name to A Farm story site

3. Buyer know the Production Record

Function of exhibit ②For retail store promotion

① Producers Photo
② Farmers Self introduction and description of products
③ Consumer can check Production records by mobile phone

直接物流取引きを強調する

Function of exhibit ②For retail store promotion (Home Page)

QR Code

Function of exhibit ②For consumer promotion (Mobile)

Consumers with no internet access, use mobile gadget to check information of product. To date, Philippines has few users of this technology. In future there will be more users.

Basic requirements of introduction of a Farmer Story

A farm story

- ① Internet connection because of the web system
- ② A product code (Master) on agricultural products
- ③ Cooperation with database of chemical and fertilizer
- ④ The cost of initial system introduction and maintenance

A Farm Story and information of distribution

A farm story

ESL suggests a system for farmer to improve agricultural production by organic products, producer and production union. Through IT, "a new production information" is directly informed to food service industry and supermarket, leading to branding to improve distribution in the Philippines

The Former Information of Distribution

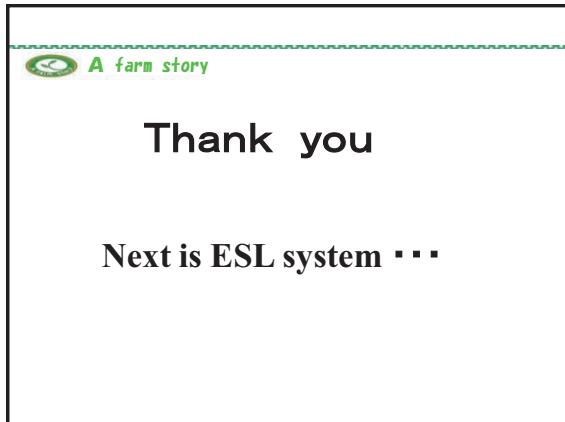
```

    graph LR
      Producer --> product["product・quantity・price"]
      product --> Consumer["Consumer Retail Food service"]
  
```

The New Information of Distribution by ESL

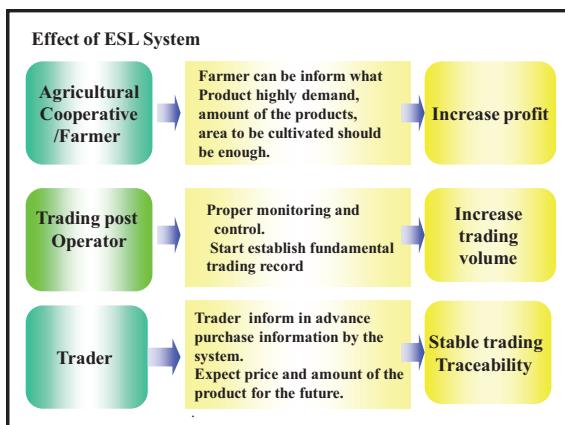
```

    graph LR
      Producer --> product["product・quantity・price"]
      product --- plus["+"]
      plus --- info["Producing area・producer・cultivation method  
organic agriculture・our own cultivation method"]
      info --> Consumer["Consumer Retail Food service"]
  
```

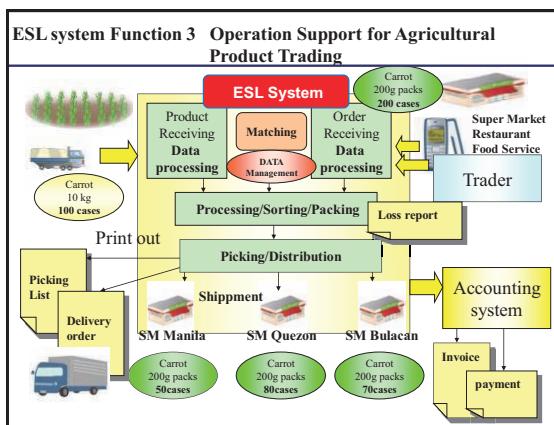
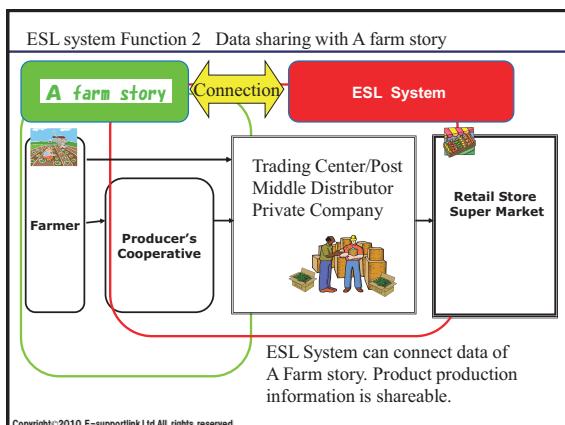
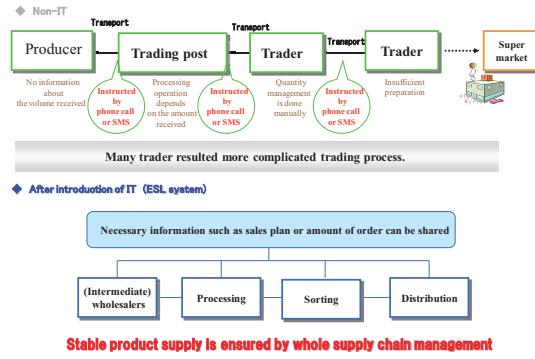


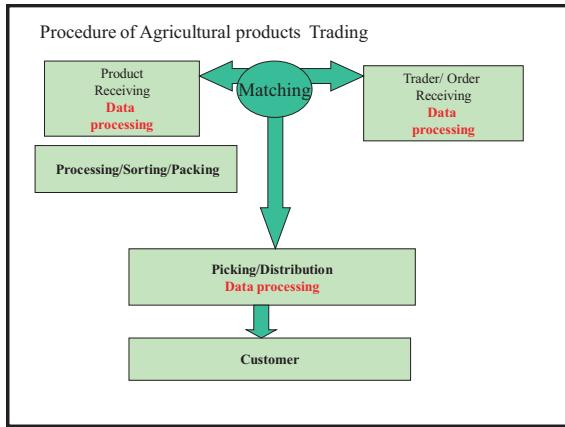
Introduction of ESL system for Trading Center in the Philippines

Using ESL system promote efficient and transparent flow of trading distribution of the products. We will know the trading activities, processing, storing, and control of supply of products.



ESL system Function 1 : Unified transparent distribution flow



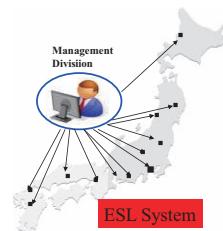


Function 4 Information Control Network

ESL system has been introduced to 15 Trading Center in Japan to control inventory and trading management. We can manage supply and demand in Japan nation wide.

ESL management point in Japan (Fresh system Center)

- Kawasaki
- Kooriyama
- Aoumi
- Ebino
- Kobe
- Matsudo
- Nagoya
- Shizuoka
- Sapporo
- Oodate
- Fukuoka
- Nagano
- Kawaguchi
- Hiroshima
- Takasaki
- Fuji



Copyright©2010 E-supportlink,Ltd All rights reserved.

How to use ESL System 1 Registration basic information

【Farmer's Registration】
Farmer's basic information data is important. As required before farmers registration. This data connected "A Farm Story"

【Buyer's Registration】
Buyer's basic information also important. Buyer's required to demand information, products, amount, occupation, frequency purchase, etc.
We know our demand of product detail from this database.

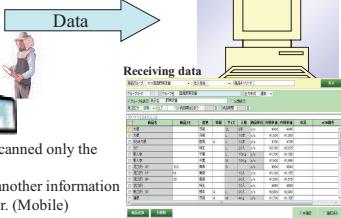
The diagram shows the connection between 'A farm story' and the ESL system. It includes icons for FarmerID (Taro Mejiro) and BuyerID (Shousuke Takada), along with their respective codes and names. Arrows indicate the flow of data between the farmer/buyer and the ESL system.

How to use ESL system 2. Receiving and encode of product

Product Receiving



Automatic Transfer



* Receive product must be scanned only the farmer's name by scanner.

* Product/volume/Size/and another information should be encode to scanner. (Mobile)

* Product mark printed out by scanner. Paste the mark each product.

This data is automatically registered to the ESL system,

Data Sheet for receiving (Sample)

A screenshot of a computer application titled 'Data Sheet for receiving (Sample)'. The interface includes a search bar at the top and a table below with columns for Crop Name, Note, Origin, grade, Size, Unit, Price, Price, and Market Price : Note. The table lists various vegetables like Radish, Hot Radish, Turnip, Carrot, Cabbage, Onion, Potato, and Celery, with their respective details. Buttons at the bottom include '商品追加' (Add Item) and '削除' (Delete).

How to use ESL system 3 Processing and sorting of products (Distributor)

ESL system has recovery rate of the products. We will know which farm area has better recovery quality and this information data is very useful for decision making like quality improvement. In addition, insect and disease damage could be confirm and prevented.



Quality control



Products

Good quality of products means high recovery benefit and profit.

How to use ESL system 4 Trading of product

③ Trading Process

- ① Staff scan the code of buyer
- ② Staff scan also product mark, then encode volume and price.
- ③ Print out of invoice automatically.
- ④ Buyer show this invoice to cashier.
- ⑤ Cashier scan the buyer code, then confirm product and price
- ⑥ Buyer payment.
- ⑦ Receipt is printed out.
- ⑧ Buyer show receipt to staff, buyer can receive product.

In Philippines trading, buyer and farmer are not organized. Because negotiate individually. In effect, process is complicated. ESL system make process more easier.

Data sheet for trading result

Negotiation result

M-System (売側取扱一覧)

Crop Name	Crop	Unit	Trading way	Received No.	Sales No.	Sales Unit	Sales Price	Sales Price	Farmers data
00004460-195	A	kg	仕入	10	0	kg	￥1,000	￥1,000	￥1,000

Buyer and farmers date must be interconnected. Trading center facilitate the negotiation. Then finally farmer receive payment of the product.

Data base of trading

M-System (販売履歴登録)

登録日	仕入日	取扱額	今經付入額	消費実績	今經付山野	支払手数料	今經支払額	備考
2010/07/01	2010/06/15	￥1,000.00	40	￥3,000.00	0	￥0.00	￥0.00	

Database analysis management

ESL system provide several trading data. These data very useful for future production, marketing and other operations.

- Sales data for each buyer (Cooperative)
- Sales data for daily trading
- Trading list of each Farmer or buyer
- etc

Data sheet sample

ESL system introduction

Several trading system must be required as a standard.

Data base must be accessible from Government generated data.
Therefore government and private sector must cooperate.
This will provide an improved quick technology revolution.

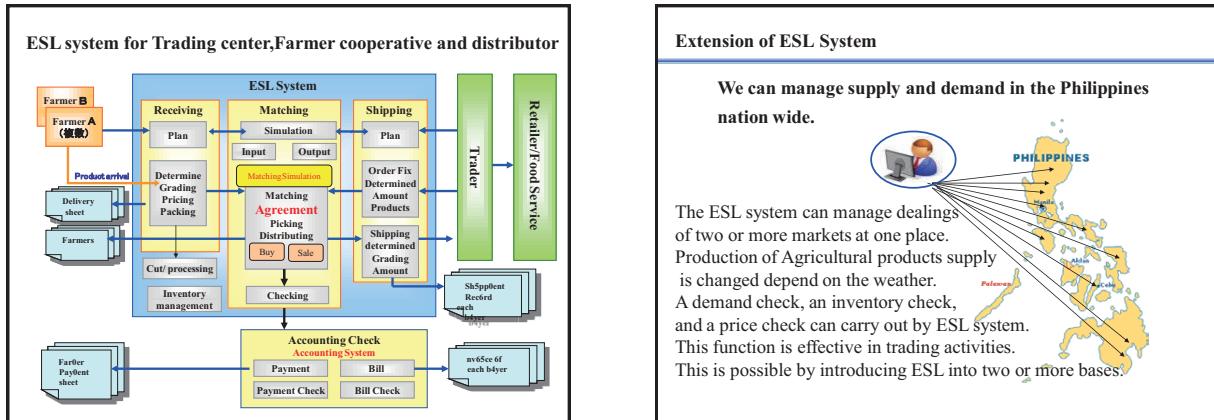
Basic requirement Master Registration

This data is basic requirement for preparation of ESL system. This master registration data should be generated department of Agriculture in the Philippines.

Product code sample

大分類	中分類	細分類
1 Process Food	1501 Root crop	150101 Gobo
13 Candy/Snack	150102 Tomato	150102 China Gobo
14 Drink/Liquor	150103 Carrot	150103 Root Gobo
15 Vegetable	150104 New vegetable	150104 Gobo
16 Fruite	150105 Fruite Vegetable	150105 Gumbo
17 Fish	150106 Fish	150106 Fish
18 Meat	1510 Potato	1510 KUWAI
19 Other Foods	1511 Mashroom	150113 Other root crop
21 Grocery	1512 Edible Wild plant	1501070080 New Gobo
22 Household	1513 Garnish	1501075020 Green Gobo
25 DIY goods	1523 Other Vegetable	1501012021 Green new Gobo
26 Pet goods	1525 Cut Vegetable	

The master code is not only products. Master code must include several code since This is basic requirement for ESL system. Trading code, Area code, Accounting Code, Buyer code and so on.

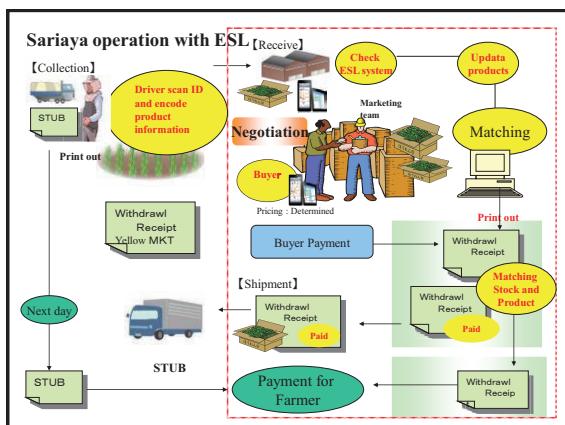
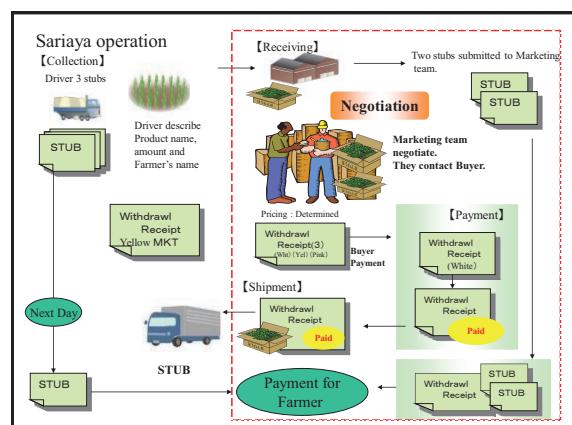
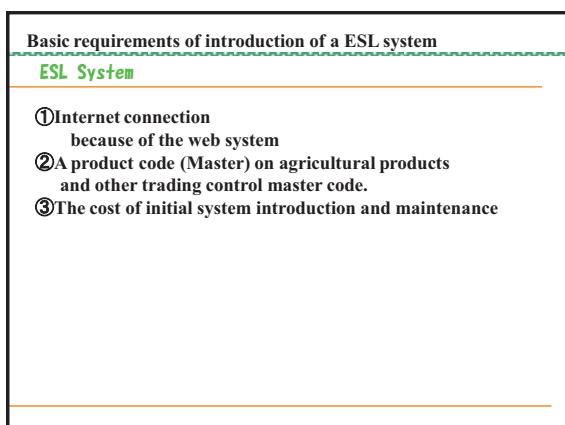


Extension of ESL System

We can manage supply and demand in the Philippines nation wide.



The ESL system can manage dealings of two or more markets at one place. Production of Agricultural products supply is changed depend on the weather. A demand check, an inventory check, and a price check can carry out by ESL system. This function is effective in trading activities. This is possible by introducing ESL into two or more bases.



添付資料3.3

ベンゲット州用

The Study for Introduction of IT for Agricultural Product Distribution



E-supportlink LTD
NIPPON KOEI CO.,LTD
January 11. 2013

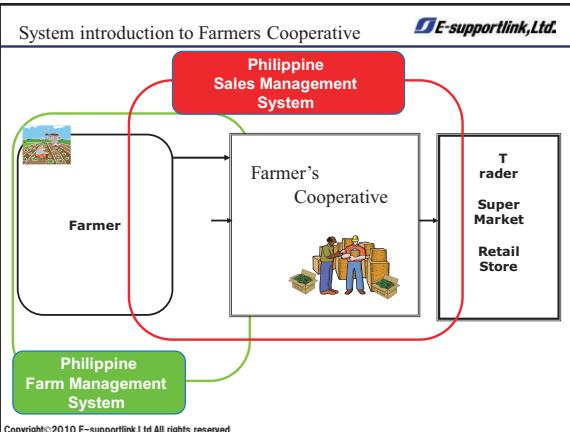
Introduction

Agricultural produce is not like manufacturing products. We can not control the stable production due to the effect of weather condition in the field.

In Japan situation, The introduction of the Information Technology had better result making the efficient distribution system. We were able to established linkage from producer, distributor and retailer. Thus, controlling supply and demand. This function is done by trading center in Japan.

This time we want to test the IT system being introducing in the Philippines.

Today, we would like to introduce our two systems to make improve Philippines Agricultural products distribution.



Explanation of Two systems

Philippine Farm Management System (A Farm Story)

This system includes Chemical search and Farmers database functions. In addition, time schedule of planting, harvesting and expected volume supply.Finally, products promotion

Target user
Farmers coop, Trading center, Private sector, Exporter

Philippine Sales management System (ESL System)

This system can manage the Agricultural product trading. Whereby, the producer and consumer can connect directly, making flow of supply and demand transparent.

Target user
Farmes coop, Trading center, Private sector,

 **A farm story**

<http://www.noujou.com/>



Agricultural Product Distribution
Farm story
(English : 英語版)

Ideal Agricultural Product Distribution

① Being increasing demand of food safety from both consumers and customers

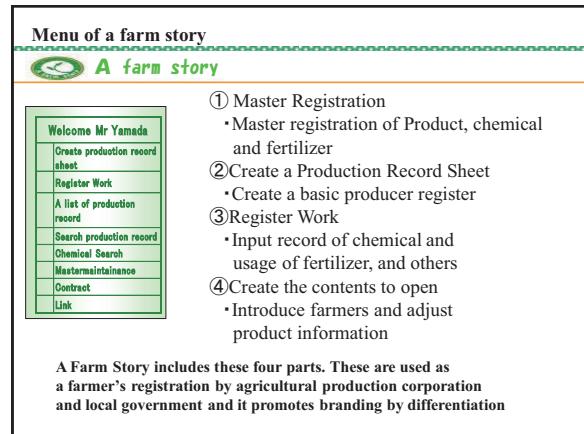
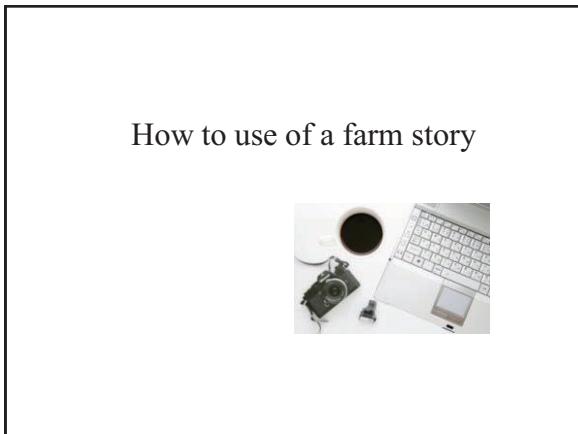
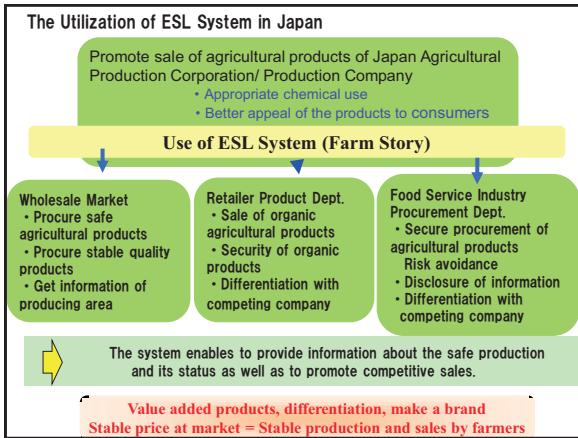


② Producer's effort is not always rewarded .Production risks are not refracted to their profit

③ No means of direct communication between supermarkets and producers



Make "a brand" ensuring the safety and security
Support comprehensive marketing throughout the year
<Brand with safety and security>



Cultivation Record

A farm story

Cultivation Record

Farmer: Taro Yamada
Crop: Tomato
Variety: Momotaro
Cultivation Area: Yachiyo-city
Plant Classification: Traditional
Prefecture Standard
Planting term: 01/06/2012 - 20/11/2012
Harvesting term: 10/08/2012 - 30/11/2012

Requirements

- Farmer's name
- Product name
- Cultivated area
- Cultivation classification (Organic cultivation/Special cultivation)
- Cultivation term
- Harvest term

Copy from previous Record

OK Back

Register Work ① Chemical usage

A farm story

Add operation

Farmer: Taro Yamada
Sheet No.: 0012401 Taro Yamada Yachiyo-City Tomato : Momotaro
Chemical Usage: Fertilizer Usage Others

▼Chemical Usage

Chemical Name: Select
If no available data please search Search

Usage term: 20/11/2012 - 20/11/2012 Date of application: 18

Dilution rate: Note: OK

● Requirements

- Chemical name
- Usage Term
- Dilution rate

The status of registration: OK

Chemical No. Chemical Name notes Dilution rate Usage term modification Confirm

OK Back インターネット

Register Work ② The use of fertilizer and material

A farm story

● Requirements

① Name of fertilizer and materials
 ② Usage term
 ③ Quantity of usage
 ④ Chemical Nitrogen component

▼Usage fertilizer and material 0012401 Taro Yamada Yachiyo-City Tomato: Momotaro

Fertilizer Name	<input type="checkbox"/> Check "Select from Master" or "Add new fertilizer and material"	<input type="checkbox"/> Choose from master	<input type="checkbox"/> Add new fertilizer and material	Select
Usage term	20/11/2012	20/11/2012	Shared application	
Work contents	Application volume to the farm			
Note	%			

OK

The status of fertilizer and materials registration

Fertilizer No.	Amount	Nitrogen	Chemical Nitrogen	Note	Usage term	Modification
Usage volume plan	One	One	One	One	One	One

OK Back

インポート

Register Work ③ The others

A farm story

● Requirements

① Name of work
 ② Work date
 ③ Work contents

▼Other work 0012401 Taro Yamada Yachiyo-City Tomato: Momotaro

Name of Work	<input type="checkbox"/> Check "Select from Master" or "Add new work"	<input type="checkbox"/> Select	
Work date	20/11/2012	20/11/2012	Date of work
Work contents			

OK

● ものの扱い量状況

Name of Work	Work date	Work contents	Modification
Seedling	2011/03/16		
Transplanting	2011/06/06		
Fertilizer application I	2011/08/16		
Chemical application I	2011/08/26		

OK Back

Producer's Harvesting Schedule

Plant name: Pochay
 Producer: Labitigan
 Date of Harvest: 2012/3/1

作付実績一覧

Producer	Team	Variety	Harvesting month												Amount
			7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	4月	5月	6月	
Labitigan			---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	Dug(OK)	
Labitigan			---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	Dug(OK)	
Labitigan			---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	Dug(OK)	
Labitigan			---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	Dug(OK)	
Labitigan			---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	Dug(OK)	
Labitigan			---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	Dug(OK)	
Labitigan			---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	Dug(OK)	
Labitigan			---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	Dug(OK)	
Labitigan			---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	Dug(OK)	

Back

We know our production Schedule from A Farm Story data.

Introduce Farmer

A farm story

Welcome Mr. YAMADA

Update Farmer's Information

Master maintenance

Member's Number : 0012401 Taro Yamada Yachiyo-City Tomato: Momotaro

Name: Mr. YAMADA

Address: 〒100-0001 東京都千代田区外神田2丁目2番地

Telephone: 03-5555-1234

E-mail address: yamada@farm-story.jp

Date of birth: 1950/01/01

Number of children: 2

Classification: 農業生産者

Planning year: 2012

Number of worker: 1

Self-introduction

Photo

No Image

No Image

● Picture 3
 ● Introduction 55 words
 ● show the name of shipping product on the lower left

Function of exhibit ①For Retail store (Image)

1. Check Producers name

2. Encode of Farmers name to A Farm story site

3. Buyer know the Production Record

Function of exhibit ②For retail store promotion

① Producers Photo
 ② Farmers Self introduction and description of products
 ③ Consumer can check Production records by mobile phone

Function of exhibit ②For retail store promotion (Home Page)

The screenshot shows the homepage of the A farm story system. It includes sections for 'Farmer (group) information' (with a QR code), 'Cultivation record' (listing various crops like apples, carrots, and corn), and a QR code for mobile access.

Function of exhibit ②For consumer promotion (Mobile)

Four screenshots of the mobile application interface for the A farm story system. They show 'Cooperative Information', 'Production Information', 'Vegetable Information', and 'Products record' sections, each displaying relevant data and QR codes.

Consumers with no internet access, use mobile gadget to check information of product. To date, Philippines has few users of this technology. In future there will be more users.

Basic requirements of introduction of a Farmer Story



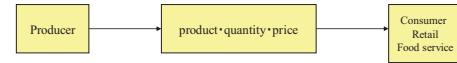
- ① Internet connection because of the web system
- ② A product code (Master) on agricultural products
- ③ Cooperation with database of chemical and fertilizer
- ④ The cost of initial system introduction and maintenance

A Farm Story and information of distribution

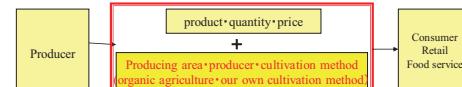


ESL suggests a system for farmer to improve agricultural production by organic products, producer and production union. Through IT, "a new production information" is directly informed to food service industry and supermarket, leading to branding to improve distribution in the Philippines

The Former Information of Distribution



The New Information of Distribution by ESL

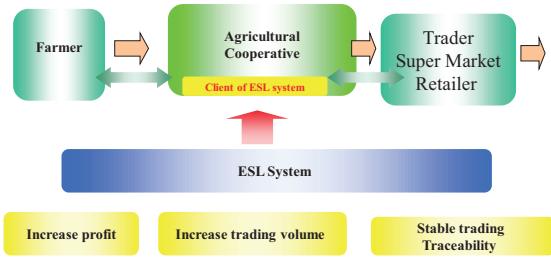


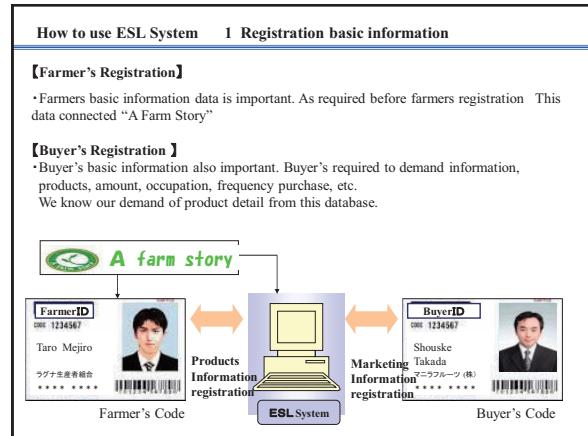
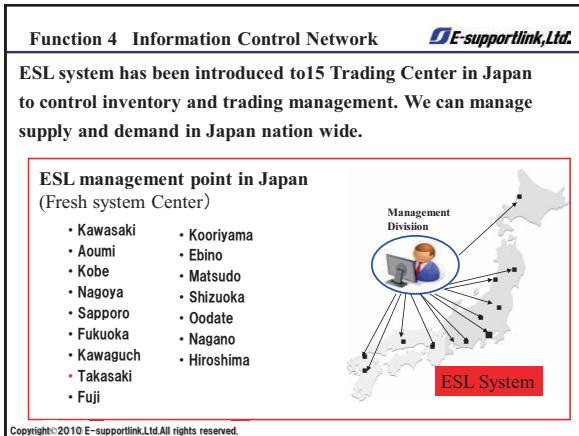
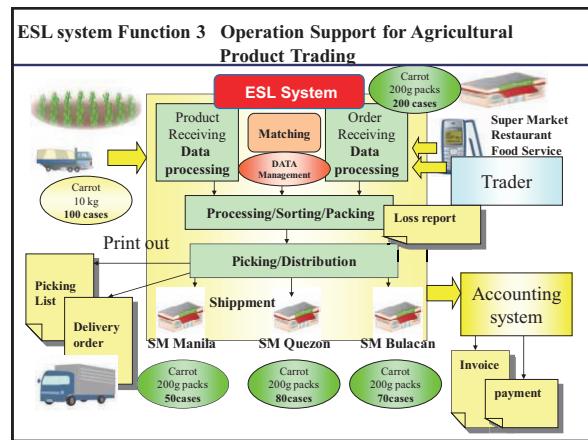
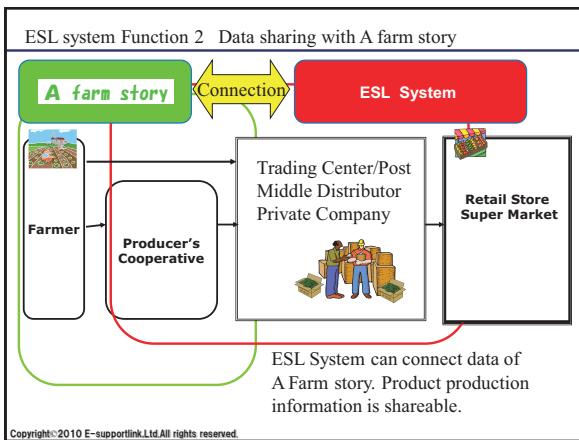
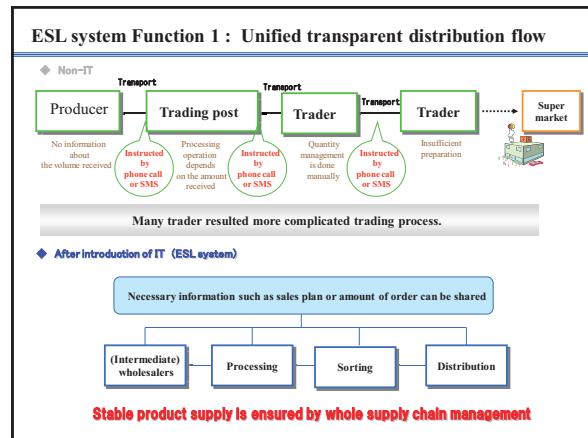
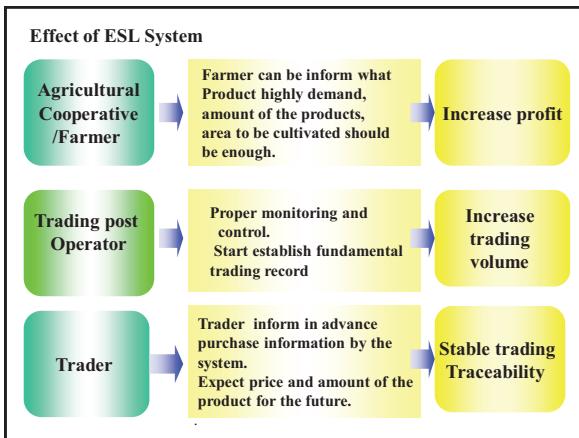
Thank you

Next is ESL system ...

Introduction of ESL system for Trading Center in the Philippines

Using ESL system promote efficient and transparent flow of trading distribution of the products. We will know the trading activities, processing, storing, and control of supply of products.





How to use ESL system 2. Receiving and encode of product

Product Receiving

Automatic Transfer

Data → **ESL system**

Receiving data

* Receive product must be scanned only the farmer's name by scanner.
 * Product/volume/Size/and another information should be encode to scanner. (Mobile)
 * Product mark printed out by scanner. Paste the mark each product.

This data is automatically registered to the ESL system,

Data Sheet for receiving (Sample)

Crop Name	Note	Origin	grade	Size	Unit	Price	Market Price : Note	
Radish		茨城	2L	日本	c/s	¥900	¥945	
Radish		茨城	L	10本	c/s	¥1,000	¥1,050	
Red Radish		群馬	A	L	12本	c/s	¥700	¥735
Carrot		埼玉	L	20人	c/s	¥2,100	¥2,205	
Carrot		千葉	L	10kg	c/s	¥1,700	¥1,785	
Carrot		千葉	M	10kg	c/s	¥1,900	¥1,995	
Onion	10人	青森	S		c/s	¥800	¥840	
Onion	M	青森		10人	c/s	¥1,100	¥1,155	
Potato	2S	青森		20人	c/s	¥1,500	¥1,575	
Potato		埼玉		10人	c/s	¥850	¥893	
Potato		群友	A	L	20人	c/s	¥2,800	¥2,940
Potato		茨城	A	M	4kg	c/s	¥1,700	¥1,785

商品追加 **行削除** **未選択** **選択済み**

How to use ESL system 3 Processing and sorting of products (Distributor)

ESL system has recovery rate of the products. We will know which farm area has better recovery quality and this information data is very useful for decision making like quality improvement. In addition, insect and disease damage could be confirm and prevented.

Material → **Quality control** → **Products**

Good quality of products means high recovery benefit and profit.

How to use ESL system 4 Trading of product

③ Trading Process

- ① Staff scan the code of buyer
- ② Staff scan also product mark, then encode volume and price.
- ③ Print out of invoice automatically.
- ④ Buyer show this invoice to cashier.
- ⑤ Cashier scan the buyer code, then confirm product and price
- ⑥ Buyer payment.
- ⑦ Receipt is printed out.
- ⑧ Buyer show receipt to staff, buyer can receive product.

In Philippines trading, buyer and farmer are not organized. Because negotiate individually. In effect, process is complicated. ESL system make process more easier.

Data sheet for trading result

Negotiation result

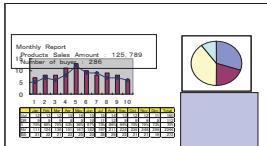
* Buyer and farmers date must be interconnected. Trading center facilitate the negotiation. Then finally farmer receive payment of the product.

Data base of trading

Database analysis management

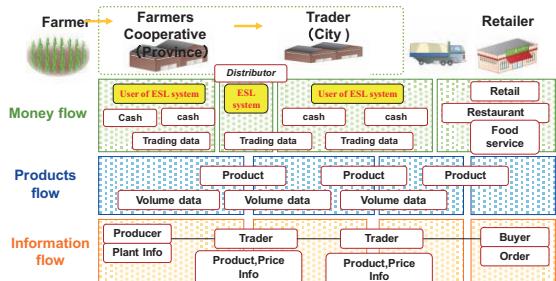
ESL system provide several trading data. These data very useful for future production, marketing and other operations.

- Sales data for each buyer (Cooperative)
- Sales data for daily trading
- Trading list of each Farmer or buyer
- etc



ESL system introduction

Several trading system must be required as a standard.



Data base must be accessible from Government generated data.
Therefore government and private sector must cooperate.
This will provide an improved quick technology revolution.

Basic requirement Master Registration

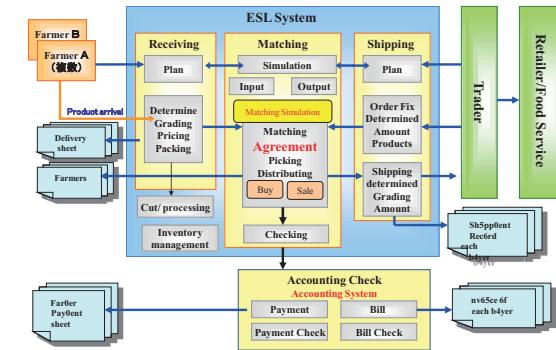
This data is basic requirement for preparation of ESL system.
This master registration data should be generated department of Agriculture in the Philippines.

Product code sample

大分類	中分類	小分類
11 Process Food	1501 Root crop	150101 Gobo
12 Candy/Snack	1505 Leaf crop	150102 Carrot
13 Oilseed	1505 Soil crop	150103 China Gobo
15 Vegetable	1507 New vegetable	150104 Groot Gobo
16 Fruite	1509 Fruite Vegetable	150105 Soi Gobo
17 Fish	1510 Bamboo	150106 New Gobo
18 Meat	1511 Legume	150107 Gobo Special
19 Other foods	1512 Tomato	150108 Kuro Gobo
21 Grocery	1515 Mushroom	150109 New Gobo
23 Cosmetics	1517 Edible Wild plant	1501070080 Green Gobo
25 DIY goods	1519 Spice	1501075020 Green new Gobo
26 Pet goods	1521 Onion	1501075021 Green new Gobo
	1523 Other Vegetable	
	1525 Cut Vegetable	
	1527 Steam Vegetable	
	1529 Set Vegetable	
	1531 Edible Flower	

The master code is not only products. Master code must include several code since This is basic requirement for ESL system. Trading code, Area code, Accounting Code, Buyer code and so on.

ESL system for Farmer cooperative and distributor



Extension of ESL System

We can manage supply and demand in the Philippines nation wide.

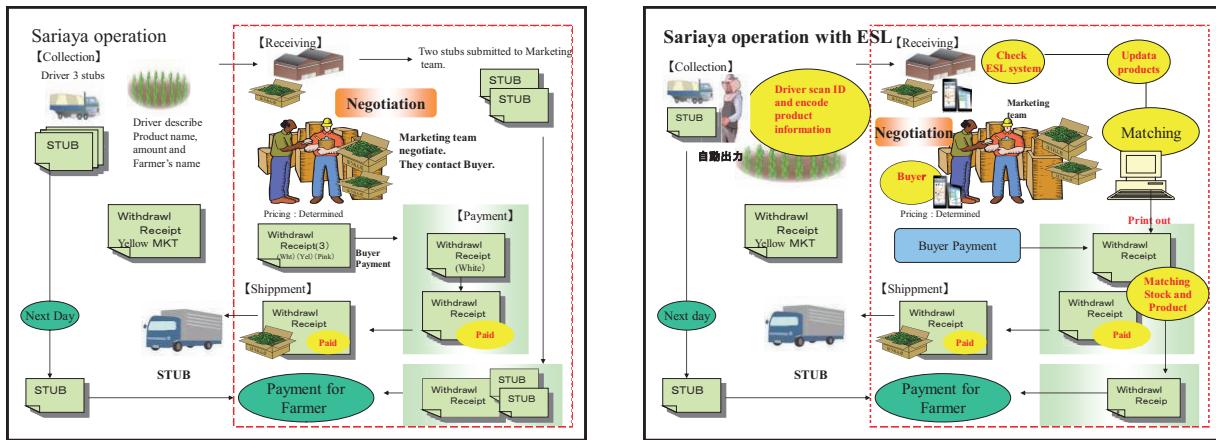


The ESL system can manage dealings of two or more markets at one place.
Production of Agricultural products supply is changed depend on the weather.
A demand check, an inventory check, and a price check can carry out by ESL system.
This function is effective in trading activities.
This is possible by introducing ESL into two or more bases.

Basic requirements of introduction of a ESL system

ESL System

- ① Internet connection
because of the web system
- ② A product code (Master) on agricultural products and other trading control master code.
- ③ The cost of initial system introduction and maintenance



添付資料3.4

ラ・トリニダットマーケット用

The Study for Introduction of IT for Agricultural Product Distribution



E-supportlink LTD
NIPPON KOEI CO.,LTD
January 12. 2013

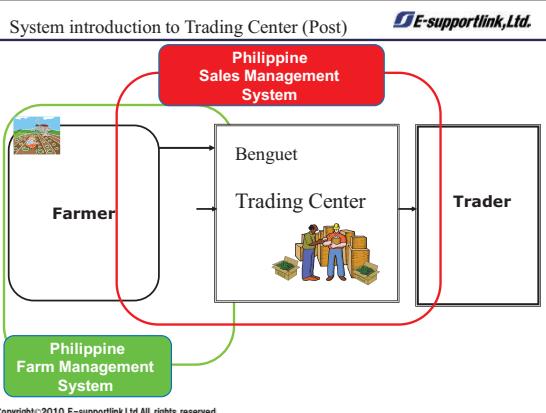
Introduction

Agricultural produce is not like manufacturing products. We can not control the stable production due to the effect of weather condition in the field.

In Japan situation, The introduction of the Information Technology had better result making the efficient distribution system. We were able to established linkage from producer, distributor and retailer. Thus, controlling supply and demand. This function is done by trading center in Japan.

This time we want to test the IT system being introducing in the Philippines.

Today, we would like to introduce our two systems to make improve Philippines Agricultural products distribution.



Explanation of Two systems

Philippine Farm Management System (A Farm Story)

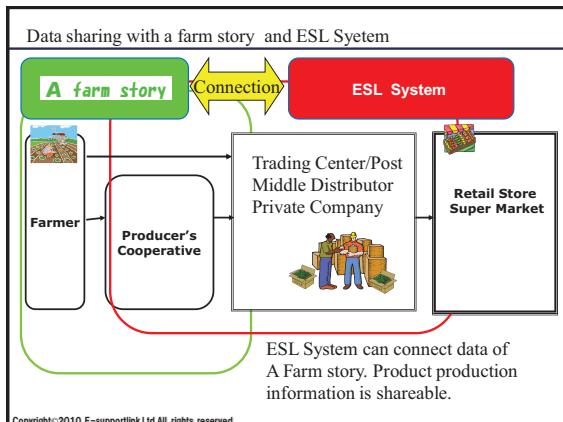
This system includes Chemical search and Farmers database functions. In addition, time schedule of planting, harvesting and expected volume supply. Finally, products promotion

Target user
Farmers coop, Trading center, Private sector, Exporter

Philippine Sales management System (ESL System)

This system can manage the Agricultural product trading. Whereby, the producer and consumer can connect directly, making flow of supply and demand transparent.

Target user
Farmers coop, Trading center, Private sector,



Ideal Agricultural Product Distribution

- ① Being increasing demand of food safety from both consumers and customers



- ② Producer's effort is not always rewarded .Production risks are not refracted to their profit



- ③ No means of direct communication between supermarkets and producers



Make "a brand" ensuring the safety and security

Support comprehensive marketing throughout the year

<Brand with safety and security>

The Utilization of ESL System in Japan

Promote sale of agricultural products of Japan Agricultural Production Corporation/ Production Company
 • Appropriate chemical use
 • Better appeal of the products to consumers

Use of ESL System (Farm Story)

Wholesale Market

- Procure safe agricultural products
- Procure stable quality products
- Get information of producing area

Retailer Product Dept.

- Sale of organic agricultural products
- Security of organic products
- Differentiation with competing company

Food Service Industry Procurement Dept.

- Secure procurement of agricultural products
- Risk avoidance
- Disclosure of information
- Differentiation with competing company

The system enables to provide information about the safe production and its status as well as to promote competitive sales.

Value added products, differentiation, make a brand
Stable price at market = Stable production and sales by farmers

How to use of a farm story



Menu of a farm story

A farm story

Welcome Mr Yamada
Create production record sheet
Register Work
A list of production Record
Search production Record
Chemical Search
Master Maintenance
Contract
Link

① Master Registration

- Master registration of Product, chemical and fertilizer
- ② Create a Production Record Sheet
 - Create a basic producer register
- ③ Register Work
 - Input record of chemical and usage of fertilizer, and others
- ④ Create the contents to open
 - Introduce farmers and adjust product information

A Farm Story includes these four parts. These are used as a farmer's registration by agricultural production corporation and local government and it promotes branding by differentiation

Cultivation Record

A farm story

Cultivation Record																			
TOP	Cultivation Record																		
<input type="button" value="Copy from previous Record"/>																			
<table border="1"> <tr> <td>Farmer</td> <td>Taro Yamada</td> </tr> <tr> <td>Crop</td> <td>Tomato</td> </tr> <tr> <td>Variety</td> <td>Monotaro</td> </tr> <tr> <td>Cultivation Area</td> <td>Yachiyo city</td> </tr> <tr> <td>Plant Classification</td> <td>Traditional</td> </tr> <tr> <td>Prefecture Standard</td> <td>The number of times of chemical usage Time</td> </tr> <tr> <td>Planting term</td> <td>01/06/2012 - 20/11/2012</td> </tr> <tr> <td>Harvesting term</td> <td>10/08/2012 - 30/11/2012</td> </tr> <tr> <td colspan="2"> <input type="button" value="OK"/> <input type="button" value="Back"/> </td> </tr> </table>		Farmer	Taro Yamada	Crop	Tomato	Variety	Monotaro	Cultivation Area	Yachiyo city	Plant Classification	Traditional	Prefecture Standard	The number of times of chemical usage Time	Planting term	01/06/2012 - 20/11/2012	Harvesting term	10/08/2012 - 30/11/2012	<input type="button" value="OK"/> <input type="button" value="Back"/>	
Farmer	Taro Yamada																		
Crop	Tomato																		
Variety	Monotaro																		
Cultivation Area	Yachiyo city																		
Plant Classification	Traditional																		
Prefecture Standard	The number of times of chemical usage Time																		
Planting term	01/06/2012 - 20/11/2012																		
Harvesting term	10/08/2012 - 30/11/2012																		
<input type="button" value="OK"/> <input type="button" value="Back"/>																			

Register Work ① Chemical usage

A farm story

Cultivation record	
TOP	Cultivation record
<input type="button" value="Add operation"/> <input type="button" value="Delete"/>	
<input type="text" value="Farmer"/> Taro Yamada <input type="text" value="Sheet No."/> 0012401 Taro Yamada Yachiyo-City Tomato : Momotaro	
<input type="button" value="Chemical Usage"/> <input type="button" value="Fertilizer Usage"/> <input type="button" value="Others"/>	
<input type="text" value="Chemical Name"/> If no available data please search <input type="button" value="Search"/> <input type="text" value="Date of application"/>	
<input type="text" value="Usage term"/> 20/11/2012 <input type="text" value="Dilution rate"/> 20/11/2012	
<input type="text" value="Note"/>	
<input type="button" value="OK"/> <input type="button" value="Back"/>	

Register Work ② The use of fertilizer and material

A farm story

▼ Usage fertilizer and material 0012401 Taro Yamada Yachiyo-City Tomato: Momotaro

Fertilizer Name	<input type="checkbox"/> Check from Master * or <input type="checkbox"/> Add new fertilizer and material *	<input checked="" type="checkbox"/> Previous fertilizer	<input type="checkbox"/> Add new fertilizer and material	Select	Select
Usage term	2011/2012	2011/2012	Date of application		
Nitrogen	%	Application volume to the farm			
note					

OK

The status of fertilizer and materials registration

Fertilizer No.	Amount	Nitrogen	Chemical Nitrogen	Note	Usage term	Modification
Usage volume plan	One	One	One	One	One	One

OK Back

Useful of Producer's Harvesting Schedule

- A member of your cooperative shares information and can promote correction of a farming plan.
 - The buyer can promote a planned sale by sharing information.
 - Supply and demand adjustment can be promoted in both a Producers' Association and a buyer association.

We reduce unbalance of products.
Our overproduction can decrease and we can reduce sale
of a low unit price.

Increase profit

Introduce Farmer

A farm story

Watson: Mr. YAMADA

Create production model
Requires Work
A list of production record
Search Production Record
Chemical Search
Master Maintenance
Contract
Link

Update Farmer's Information
Master maintenance
Update Farmer's Information
Member's Number : 0012401 Taro Yamada Yachiyo-City Tomato: Momotaro

Name	山田 太郎
Address	〒273-0001 千葉県八千代市元町1丁目1番地
Telephone	047-0000-0000
Log in code/Psw word	01234567
E-mail address	tomato.yamada@yachiyo-city.jp
Date of birth	1950-01-01
Number of farms	1
Classification	農業生産者
Planting year	1970
Number of worker	1
Self introduction	日本で最も有名なトマト生産者であり、世界中のトマト供給に貢献している。また、農業技術の研究開発にも積極的に取り組んでおり、多くの農業者に影響を与えてきた。
Photo	
	No Image
	No Image

● Picture 3
 ● Introduction 550 words
 ● show the name of shipping product on the lower left

© 2020 S-Supportech, Ltd All Rights Reserved
 101 2020 S-Supportech, Ltd All Rights Reserved

Function of exhibit ①For Retail store (Image)



1. Check Producers name

A farm story

「物語」を発展 田舎・生産者・在郷にこだわらずです。
生産者名
田舎
新規登録登録登録


 2. Encode of Farmers name to A Farm story site
 3. Buyer know the Production Record

Function of exhibit ②For retail store promotion

直接物流取引きを強調する

- ① Producers Photo
- ② Farmers Self introduction and description of products
- ③ Consumer can check Production records by mobile phone

Function of exhibit ②For retail store promotion (Home Page)

Function of exhibit ②For consumer promotion (Mobile)

Consumers with no internet access, use mobile gadget to check information of product. To date, Philippines has few users of this technology. In future there will be more users.

Basic requirements of introduction of a Farmer Story

- ① Internet connection because of the web system
- ② A product code (Master) on agricultural products
- ③ Cooperation with database of chemical and fertilizer
- ④ The cost of initial system introduction and maintenance

A Farm Story and information of distribution

ESL suggests a system for farmer to improve agricultural production by organic products, producer and production union. Through IT, "a new production information" is directly informed to food service industry and supermarket, leading to branding to improve distribution in the Philippines

The Former Information of Distribution

```

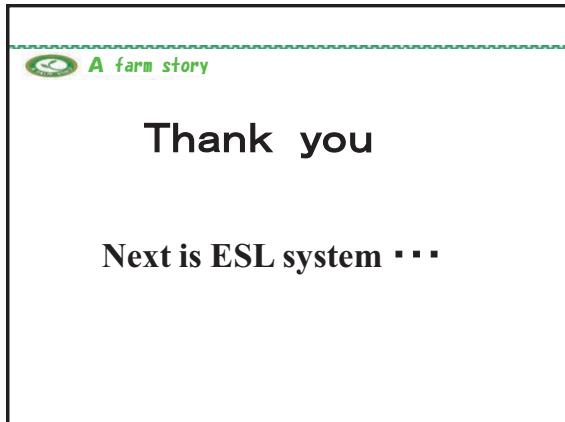
    graph LR
      Producer --> Product["product * quantity * price"]
      Product --> ConsumerRetail["Consumer Retail Food service"]
  
```

The New Information of Distribution by ESL

```

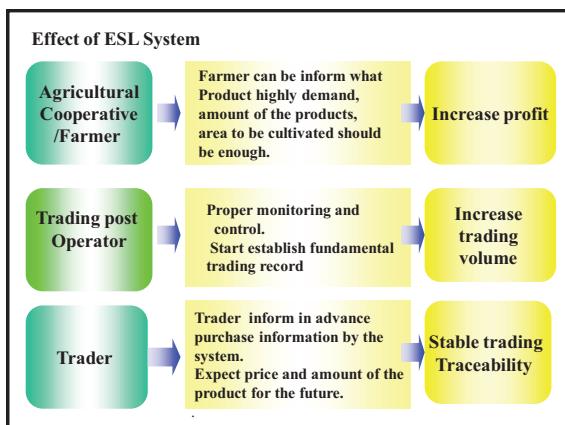
    graph LR
      Producer --> Product["product * quantity * price"]
      Product + "Producing area * producer * cultivation method  
organic agriculture * our own cultivation method" --> ConsumerRetail["Consumer Retail Food service"]
  
```

New Idea	The input method	How is it made to spread?
 Before Record is written by hand.	 It inputs into PC manually.	 After Record is encoded By Text message Automatic
Farm Story Data input uses a Text message. A system is transformed automatically. It is registered automatically.		

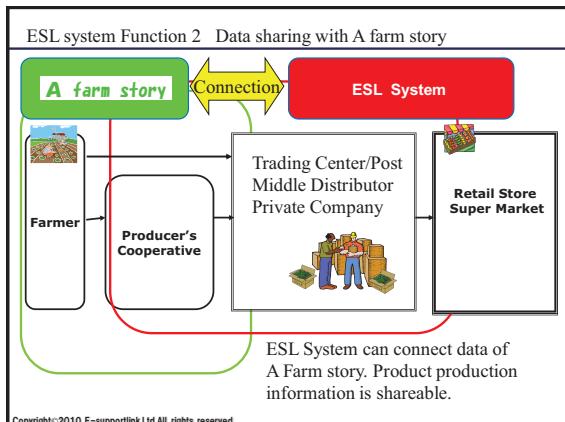
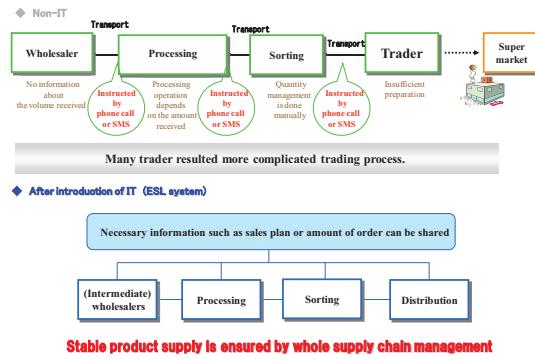


Introduction of ESL system for Trading Center in the Philippines

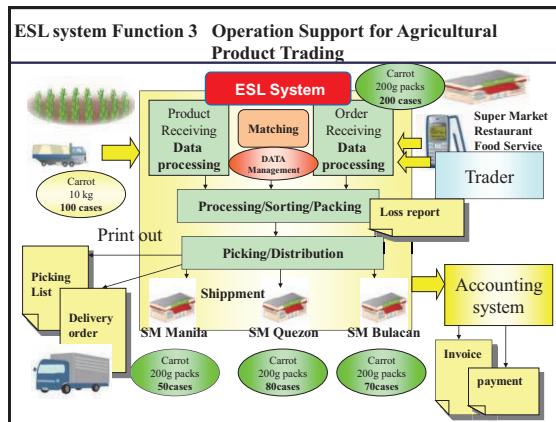
Using ESL system promote efficient and transparent flow of trading distribution of the products. We will know the trading activities, processing, storing, and control of supply of products.

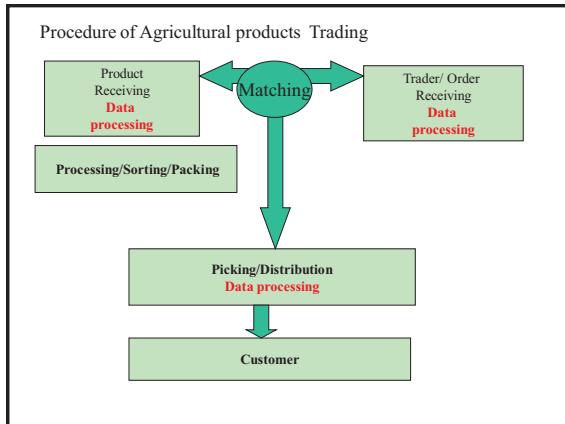


ESL system Function 1 : Unified transparent distribution flow



Copyright©2010 E-supportlink Ltd. All rights reserved.



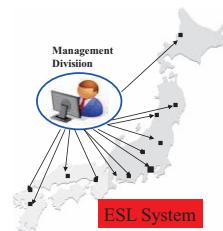


Function 4 Information Control Network

ESL system has been introduced to 15 Trading Center in Japan to control inventory and trading management. We can manage supply and demand in Japan nation wide.

ESL management point in Japan (Fresh system Center)

- Kawasaki
- Kooriyama
- Aoumi
- Ebino
- Kobe
- Matsudo
- Nagoya
- Shizuoka
- Sapporo
- Oodate
- Fukuoka
- Nagano
- Kawaguchi
- Hiroshima
- Takasaki
- Fuji



Copyright©2010 E-supportlink,Ltd All rights reserved.

How to use ESL System 1 Registration basic information

【Farmer's Registration】
Farmers basic information data is important. As required before farmers registration. This data connected "A Farm Story"

【Buyer's Registration】
Buyer's basic information also important. Buyer's required to demand information, products, amount, occupation, frequency purchase, etc.
We know our demand of product detail from this database.

The diagram shows the connection between 'A farm story' and the ESL system. 'A farm story' connects to 'FarmerID' (Taro Mejiro) and 'BuyerID' (Shouske Takada). Both 'FarmerID' and 'BuyerID' connect to the ESL system via 'Products Information registration' and 'Marketing Information registration' respectively. Each registration includes a photo and a barcode.

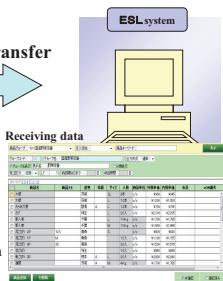
How to use ESL system 2. Receiving and encode of product

Product Receiving



Automatic Transfer

Data



* Receive product must be scanned only the farmer's name by scanner.

* Product/volume/Size/and another information should be encode to scanner. (Mobile)

* Product mark printed out by scanner. Paste the mark each product.

This data is automatically registered to the ESL system,

Data Sheet for receiving (Sample)

A screenshot of the ESL system's 'Data Sheet for receiving' interface. The table shows various agricultural products like Radish, Beet, and Potato with their details such as Origin, Grade, Size, Unit, Price, and Market Price. Buttons at the bottom include '商品追加' (Add Product), '削除' (Delete), '未登録' (Not Registered), and '確定済み' (Completed).

How to use ESL system 3 Processing and sorting of products (Distributor)

ESL system has recovery rate of the products. We will know which farm area has better recovery quality and this information data is very useful for decision making like quality improvement. In addition, insect and disease damage could be confirm and prevented.



Material



Products

Good quality of products means high recovery benefit and profit.

How to use ESL system 4 Trading of product

③ Trading Process

- ① Staff scan the code of buyer
- ② Staff scan also product mark, then encode volume and price.
- ③ Print out of invoice automatically.
- ④ Buyer show this invoice to cashier.
- ⑤ Cashier scan the buyer code, then confirm product and price
- ⑥ Buyer payment.
- ⑦ Receipt is printed out.
- ⑧ Buyer show receipt to staff, buyer can receive product.

In Philippines trading, buyer and farmer are not organized. Because negotiate individually. In effect, process is complicated. ESL system make process more easier.



Data sheet for trading result

Negotiation result

The screenshot shows a software interface for a trading center. At the top, there's a menu bar with Japanese text. Below it is a toolbar with icons for search, print, and other functions. The main area has several tabs: '新規出荷申請' (New Shipment Application), '販路日' (Sales Date) set to '2010/10/12(火)', '件数' (Quantity) set to '10', '販路方式' (Sales Method) set to '販路', and '取引先' (Customer) set to '農場A'. There are also buttons for '登録' (Register) and '戻る' (Back). Below this, there's a section for '販路区分' (Sales Category) with dropdown menus for '直送' (Direct delivery) and '通販' (E-commerce). A '農場コード' (Farm Code) field contains '00034400-158'. A large green button labeled '登録' (Register) is prominent. At the bottom, there's a table titled '料金明細表' (Bill of Lading) with columns for Crop Name, Crop, Unit, Trading way, Received No., Sales No., Sales Unit, Sales Price, Sales Price, and Farmers data. The table shows one row for product A at 138/kg, quantity 10, and total price 1,380. The total amount is also displayed as 1,380.

Crop Name	Crop	Unit	Trading way	Received No.	Sales No.	Sales Unit	Sales Price	Sales Price	Farmers data
米(玄米、白米、胚芽米)	A	138/kg		10	0	% u/a	138	1,380	中國農業銀行 #01234567890123456789 ¥1,380

• Buyer and farmers date must be interconnected. Trading center facilitate the negotiation. Then finally farmer receive payment of the product.

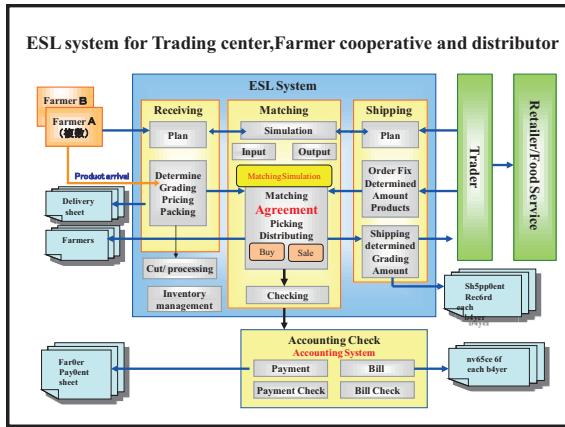
Basic requirement Master Registration	
This data is basic requirement for preparation of ESL system. This master registration data should be generated department of Agriculture in the Philippines.	
Product code sample	
大分類	中分類
11 Process Food	1501 Root crop
13 Candy/Shank	1503 Leaf crop
14 Meat	1505 Legume
15 Vegetable	1507 New vegetable
16 Fruite	1509 Fruite Vegetable
17 Fish	1511 Legume
18 Egg	1513 Fish
19 Other Foods	1515 Mashroom
21 Grocery	1517 Edible Wild plant
23 Cosmetics	1519 Spice
25 DRY goods	1521 Fish
26 Pet goods	1523 Other Vegetable
	1525 Cut Vegetable
	1527 Steam Vegetable
	1529 Other
	1531 Edible Flower
小分類	細分類
	150101 Radish
	150103 Turnip
	150105 Potato
	150107 Gobo
	150109 Bamboo
	150111 Lotus
	150113 Yam
	150115 Other root crop
	1501070010 Gobo
	1501070020 China Gobo
	1501070030 Small Gobo
	1501070040 New Gobo
	1501070050 New Gobo
	1501070060 Gobo Special
	1501070070 Baby Gobo
	1501070080 New Baby Gobo
	1501070090 Green Gobo
	1501070100 Green New Gobo

The diagram shows a computer monitor icon with a person's head profile inside a blue oval, connected by arrows to a map of the Philippines. The map highlights several regions: Luzon (Central Luzon, Northern Luzon, Southern Luzon), Visayas (Western Visayas, Eastern Visayas), and Mindanao (Northern Mindanao, Southern Mindanao). The word 'PHILIPPINES' is written in large blue letters above the map.

Extension of ESL System

We can manage supply and demand in the Philippines nation wide.

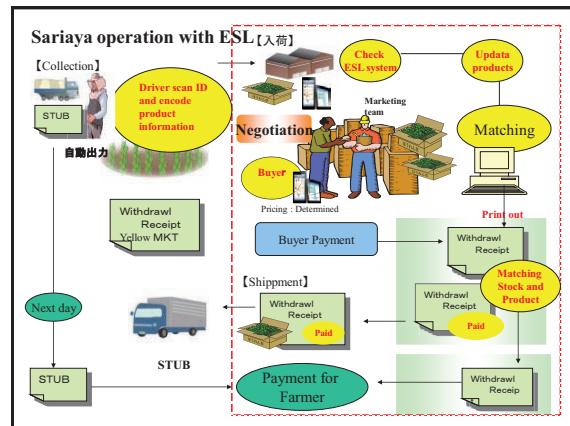
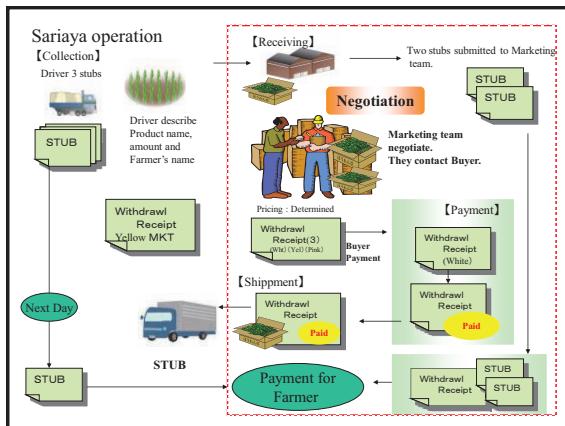
The ESL system can manage dealings of two or more markets at one place. Production of Agricultural products supply is changed depend on the weather. A demand check, an inventory check, and a price check can carry out by ESL system. This function is effective in trading activities. This is possible by introducing ESL into two or more bases.



Basic requirements of introduction of a ESL system

ESL System

- ① Internet connection because of the web system
- ② A product code (Master) on agricultural products and other trading control master code.
- ③ The cost of initial system introduction and maintenance

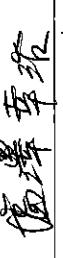
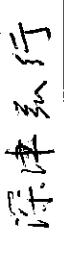
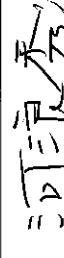
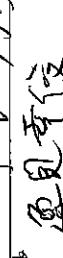
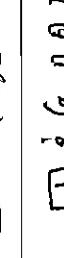
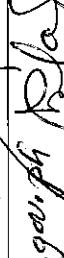


添付資料4

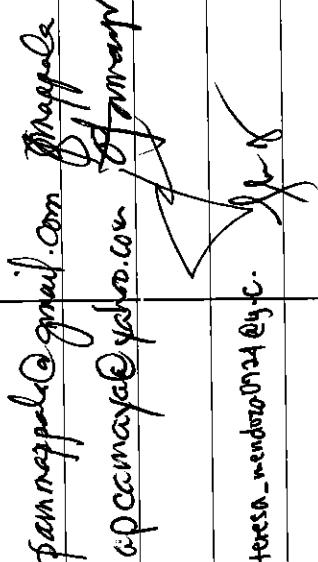
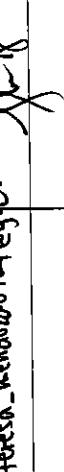
ESL プレゼンテーション 出席者リスト・アンケート

PRESENTATION OF THE JAPANESE MISSION re: IT OPERATIONAL SYSTEMS FOR AGRICULTURAL PRODUCT DISTRIBUTION

January 9, 2013, 10-12am, POS Conference Room

	NAME	POSITION/ DESIGNATION	AGENCY/ OFFICE	CONTACT NO.	E-MAIL ADDRESS	SIGNATURE
1	Hiroshi Kodama	JICA Expert	JICA -DA	0928-342-9484	h.kodama@jica.jp	
2	Natsuno Matsuura		J LEA Team	0929-196-7639	ab073@n-koei.co.jp	
3	Koji Shiozawa		E-supportlink	090-2538-7174	shiozawa@e-supportlink.jp	
4	HIROYUKI FUKATSU		E-supportlink	090-8680-3686	fukatsuh@e-supportlink.jp	
5	Hietsugu Kawamura	Team Leader	Nippon Koei	080-4171-0512	a3142@n-koei.co.jp	
6	KOSHUN ITSUMI		E-supportlink	0949-1732-636	itsumi.k@esupportlink.jp	
7	Tomoko Tada Koro		Nippon-Koei	03-5296-2762	a747k@n-koei.co.jp	
8	Takashi MISE	General Manager	NIKKON KOEI MANILA	0920-900-6147	mise-tk@n-koei.jp	
9	OS CUA A. QUIMBO	ore, PWD	PFA	920 8573	eqquin@ yahoo.com under O. Quimbo	
10	Darilyn M. Gunda	Assistant	JICA -DA	928-8452 local 2305/2306	daniyngunda@jica.jp	
11	LIZZ BRENDA BALIBREA	BMO II - PDS	DA - PDS	09201407	lennkulite@yahoo.com	
12	RACHELO N. LABUGAN	ITD II - ITD, BAS	DA - BAS	0921 28 48	rnlabugan@bas.gov.ph	
13	Aurora Jimenez	IT - KVI	DA - BAS	092848857	auritj@jica.jp	
14	IRATHAI A. RAEMAT	SRS II	BTFRS	0639272461777	habolstaff-dasdpd	
15	FERNORIO C. FLAMENTO	ITD	ITRAF	924-3333	hflamena@da.gov.ph	

PRESENTATION OF THE JAPANESE MISSION re: IT OPERATIONAL SYSTEMS FOR AGRICULTURAL PRODUCT DISTRIBUTION
 January 9, 2013, 10-12am, FOS Conference Room

	NAME	POSITION/ DESIGNATION	AGENCY/ OFFICE	CONTACT NO.	E-MAIL ADDRESS	SIGNATURE
16	Pamela Mappala	Media Production Specialist	ATI	9298541 to 49	pamnappala@gmail.com	
17	Al P. Camayo	Sr. Agriculturist	ATI	09106677953	apcamaya@yahoo.com	
18	Rene Remero	Gr. Agric. Engr.	DPA-MAS			
19	TEYA MENDOZA	Proj. Asst III	RDS	0920 140 1001	teresa_mendoza@yahoo.com	
20						
21						
22						
23						
24						
25						
26						
27						
28						
29						
30						

Comments on the ESL Presentation

Organization (Location): Department of Agriculture

Date: 9 January 2013

A Farm Story

The farm story is a very good and beneficial system for farmers and consumers as well. Just knowing how the products are produced, customers will know whether the products are safe for consumption or not. The system will give consumers the right to choose products from different producers through information technology. But the system will work perhaps with the selected organized farmers only or with progressive farmers—start with pilot testing.

In the case of the Philippines, there might be some challenges in getting information from the farmers particularly on the detailed farming techniques (as mentioned eg. Farm record keeping is a problem). There is a need to mobilize and encourage them to participate. We can tap agencies of DA to work on this, with the assistance from Japan for efficient and effective gathering of information.

There is need for Filipino farmers to be equipped on how to monitor usage of fertilizer and pesticide.

Verification of data inputed on the accuracy specifically in the field of fertilizers and chemicals used. Support the small farmers in registration (like internet connection)

Pg. 6; Please consider not only the number of farms but also the area.

On sale promotion I did not the commodities that are certified either organic products a good agricultural practices in presentation.

ESL System

The system is beneficial for the farmers and consumers also. Cold chains can improve the product life but whose shouldering the cost of it installation for farmers. The system will organize the product distribution system in the Philippines.

We can consider maximize our services/under our e.Extension Program in promoting the system/educating farmers on the use of IT systems you will be introducing. We are offering free online courses on various agricultural technologies and also the Farmer's Contract

Center can be of help on this (www.e-extension.gov.ph)

An ideal system to market Philippine products.

Harmonization of the records from different bureaus.

System Training

Please consider the integration of farmers' accreditation on part of the system.

Provision of capacity building for fertilizer utilization considering the farmers are not recording fertilizer usage activities.

Others

Provision of the basic training on the use of the system.

IT infrastructure is still a problem in most parts of the Philippines. The project may consider to assist the Philippines for IT infrastructure, in coordination with service providers (telecom/private sector) for internet connectivity and enhancing telecom facilities in selected areas.

May I suggest that farmers be helped in the installation and their registration to be involved in the project?

Product Promotion

For possible to have a training in Japan for our technical staff to support the project.

Examples:

- Monitoring system for certified GAP farms
- Farmers Recording system
- Pesticide/fertilizer/chemical residue registration system, but not limited for this example.

ATTENDANCE

ESL Presentation at Centrong Pamilihan

10 January 2013

Mr. Ms.	Name	Organization	Position	Contact (email, phone)
Mr.	Sherwin Mark de Oro	SPPAQFI	Internal Auditor	09235628557 sherwinmarkdeoro@yahoo.com
Mrs.	April Fabre	SPPAQFI	Cashier (Marketing Staff)	09194398325 fabre.april2@gmail.com
Mr.	Alger Oreste	SPPAQFI	Acting Staff	09179604068 / alger.oreste@gmail.com
Mr.	ROLANDO H. MALARASTA	SPPAQFI	Liaison Office	09295581124
Mrs.	PRINCESS JOY MIRANDO	SPPAQFI	ACCOUNTING STAFF	09072840566 / ince210@yahoo.com
	RAMIL BARTE	SPPAQFI	OPICER	09196485644
Mr.	Rey Abella	SPPAQFI	CONSULTANT PRODUCTION	091893428569
	Sofronio Pangkaliwagan	SPPAQFI	Vice-president	09204926123
Mr.	Carlo Cena	SPPAQFI	Administrator	09175600991

- ① 管理責任者
- ② 管理担当者
- ③ 生産部代表

Comments on the ESL Presentation

Organization (Location): Centrong Pamilihan, Sariaya

Date: 10 January 2013

Farm Story

Farm story will be very helpful for the farmers to manage the amount of fertilizers and chemicals for their crop plated. It is very useful to monitor whether the farmers are not producing harmful produce.

But, there is an encoding new process, farmers might not encode/record the actual amount of fertilizer and chemicals to deceive their customers. And also not all farmers of the Philippines have the knowledge to use computers.

I think it's very helpful system to everyone farmers, traders but if there's internet connection here available always.

I think it'll be helpful to our farmer as what the farm story tells. There will be a consolidated report for each parties such as the farmers and the traders.

Here in the Philippines is not big different about farming.

Thank you very much. I'll share new technology and system.

Question: Since this system is an internet based system, how can we operate if our internet connection is down?

A farm story is one of good to help so many people can inspired to this.

The farm story can help farmers a lot. It benefits the traders and the country as well. It is the future of farm monitoring.

ESL System

ESL system will surely help sentrong pamilihan to minimize our manual work and give us more accurate record.

The ESL if its implemented will drastically change for the better of how things work in our company, especially the automated of scanning tagging.

As what the system tells, it is also need some revisions especially if it will be used in the near

future.

For now I'm still studying your system.

ESL system is good to help farmers to guide how to plant! Great

How can you detect aside from errors in encoding.

The ESL and Farm story if used together by farmers and other concern individual will make the agricultural and selling convenient.

Others

Thank you very much for coming!

Thank you very much! For your wonderful presentation and for the gifts.

Good presentation

Thank you very much to your group.

Salamat po saiyo.

ESL system will be a big help to different companies in the future.

No Comment! But is Great!

Japanese people are kind and hospitable. Also intelligent. Arigato!

ATTENDANCE

ESL Presentation at Benguet Province

11 January 2013

	Name	Designation	Office/Municipality
1	Perfecto B. Cayat	MA	OMAQ, Kibungan
2	Gerhard E. Paulino	Staff	JAEC-Kibungan
3	Filmore D. Juan	Staff	JAEC-Trinidad
4	Miguel Bengtile	PAEC	Trinidad
5	Miguel Togaoan	BFMC	Benguet
6	Ruben E. Paoad	TUBLAY	TUBLAY
7	Efrain B. Kudan	President	LT
8	Jay A. Sano	Staff	LGU-LT
9	Richard Cascangon	LGU-LTB	LGU-LTB
10	Norman G. Manangguye	BSU-ATB	LT
11	Marvin Pascual	Agri	LT OMAG
12	Felicitos D. Tiban	MA	La Trinidad, Benguet
13	Marilyn Cosalan	DA-CAR	TUBLAY
14	Maria Luisa B. Baban	AT	OPAG Benguet
15	Regina l. Acod		Madaymen
16	Wilfredo Camsol		Atok
17	Elvin P. Sumayao	AT	Tublay
18	Anthony C. Anniban	BARC/ALTOPA	La Trinidad
19	Riverson Calis	BARC/ALTOPA	La Trinidad
20	Johnict Anniban	BARC/ALTOPA	La Trinidad
21	Gloria B. Marelo	DA-AMAD-Staff	DA-CAR
22	Amil G. Marza	OMAG	DA
23	Efren Lorenzo	DA-AMAD-Staff	DA-CAR
24	Josephine S. Mayao	BOD-BFMC	
25	Andy Colte	BOD	BFMC La Trinidad
26	Catherine Salming	BOD	BFMC Sablan
27	Enero Calapen	BOD	BFMC Buguias
28	Asano E. Aban	MAO	LGU-Buguias
29	Brenson Dagwat	JAEC Staff	Buguias
30	Marcianna M. Balusdan	JAEC	HOELON
31	Juanito Labi	BOD	BFMC
32	Jawardsen Abiasen	Member	Kibungan
33	Agot A. Damaloy	Staff	BFMC
34	Esto O. Asayoc	BOD	BFMC
35	Jeffrey D. Sotero		LGU TUBLAY
36	Norma B. Saltico	Members	LTB
37	Roger L. Angel	Market Inc	LGU LTB
38	Juluis E. Ititan	Member	LTB
39	Marilyn M. Mangeg	AAVI-OMAG	LGU LTB
40	Tyron P. Acod		Madaymen RIC

Comments on the ESL Presentation

Organization (Location): Benguet Province

Date: 11 January 2013

A Farm Story

Farm story is very brilliant idea and can be adapted to the Philippine setting, most especially to our province Benguet.

The system, although a little complicated for the present set-up, is applicable & it offers solution to our current problem.

Excellent system which could be adapted so as to be competitive.

This is a very good / very advance for us in Benguet. Our existing cooperatives here are more on the Basic commodities; however, we plan to start small as the vegetable products. Please have a system for smaller & affordable coops.

Very important to provide information to customers regarding farmer and his practice.

Philippine Agriculture system has not been established yet standards on fertilizers & chemicals usage term, dilution rate and others.

It's nice and ok.... Hope we can adopt.

The presentation is well discussed. Need practice for presenting in English.

The presentation (Power Point Presentation) was excellent. The audio & visual is clear. I believe that the purposes and objectives of the farm story is to help the farmers. Understanding the sequences of it is easy. I think the farmers can easily understand the process if it is introduced to them.

It is an eye opening to farmers to keep complete farm story or records for their operation: the best information during production as bases of market, or production promotion.

My comment is good, we like to have ESL in our cooperative, BFMC.

Farmers should have a established cooperative, and farmers should be educated regarding

cooperatives, so that ESL will be applicable.

It is very useful for the consumers and it could help farmer to market their produce.

A good farm story becomes good if farmers are honest.

Sir, Ma'am can your company help us soon to find supermarket, to be marketed by our product like cabbage for example. Thank you very much.

The system is good in Japan which much comprehensive trainings of all farmers, producers to have it implement in the Philippines.

A Farm story is very important to be able to identify immediately where the vegetables or products are coming.

Well labeled products or commodities are much more important for a costumer to know the thing they are buying.

Farm story is good to introduce to Benguet Farmers to update the past inputs / history of the one farmers for improvements of the products.

A farm story is good for more profit.

ESL System

The system is very good and simple enough to use, provided every data needed should be always available which in the case of the Philippines is still evolving.

The system will help us in the management of production area & marketing area; we just have to modify other part of the system which may not be applicable as of the moment.

Excellent system to cut-short; middle-men.

The system is perfect, however, the problem is the facilities and the farmers in the Philippines is not yet ready, especially the farmers of Benguet. So maybe we will start and simplify for the farmers/clients to start with.

The ESL System is new to most farmers. But with this system, we are sure that the Marketing of Farmers produce will be enhanced.

Beneficial to farmer/cooperatives & consumers.

If a system be developed for Philippine local-based situation.

We need more time for ESL system training.

The presentation is good at least you have given an birds eyview your present set-up for us to study.

The system is best for farmers if only if it is possible that we can cut the middle man from the distribution of the product. We hope for the best about the system.

yah !!! it shorten the gap between the farmers and consumers; that mean the farmers gets more profit.

Truly innovative!

Are their buyers / consumers who are willing to use the system?

My comment is good.

We should first have a training regarding ESL then every municipality should be accessible with internet.

It is nice, brilliant idea of having this ESL.

Inspiring system

The presented ESL could be adopted harmoniously in our country provided strong organizations could be established and were participating of changes in the altitudes of our farmers & the government as well.

Very organized marketing system from the farm until the consumers.

A farmer can gain more profit.

The ESL for Japan Market is High Technology compared to Philippine market so we need more information dissemination to the farmers.

Very satisfactory

Others

This system would be a good help to the farmers and traders and will savely improve the economy once put in place.

If we will present a different flow of production to marketing, can we sit/meet separately for the customized program? Is the fee/sharing negotiable?

Please have this system be presented to DA Central office especially at the AMAS, ATHUTC, BAFPS and other attached agencies such as BPI, FPA, PhilMech.

This is a technology / system that should be presented to Secretary Alcala so that this will also be presented to other attached D.A. agencies.

Please present this to the DA-High officials – DA Secretary, Director Saliot and Director Gazmin for them to appreciate and probably secure the system through a special project for our projects. Especially we are advocating GAP, organic agriculture for competitiveness by 2016.

ESL system id a very good system, but baseline data in Philippines (Benguet) not yet fixed. Philippin farmers' information were not yet in placed. Can you assist us first on pre-activities of ESL such as gathering comprehensive data of farmers needed for the inputs on the ESL.

We appreciate much and very much if all details are in English translation also the LCD presentation. Thank you very much and God Bless...

The ESL is good for the BFMC to facilitate our product and also the buyer.

Is the system for sale?

Farmers should be educated and sometime time consuming.

No other comments but thank you very much of the good ideas.

Thank you very much for introducing this ESL system, more power and God Bless...

ATTENDANCE

ESL Presentation at La Trinidad Market

12 January 2013

	Name	Organization	Position	Contact
1	Lorna Peloloc	Disposer Assn.	Manager	09473533228/Loixtina@gmail.com
2	Jocelyn Dilim	Packers Assn.	President	09491231610/JocelynDacules@ymail.com
3	Nora B. Ganase	Brother Assn.	President	09189198921/Nora b. Ganase@ymail.com
4	Benito M. Hipolito	BJIA	President	9999957982
5	Morris L. Balingcado	Bagsakan Assn.	V. P.	9293706651
6	David Kidpo	Bagsakan Assn.	Member	9496799944
7	Randy Campiwer	Bagsakan Assn.		9487814008
8	Elsie Gis-it	Disposer Assn.	President	9194085536
9	Christon M. Pedaso	BFMC	Audit Com	9158365137
10	Yolanda M. Sib-at	Disposer Assn.	V. Pres.	9123219827
11	Daniel Tanacio	Suyot Bay	President	9283969320
12	Miriam Mendoza	Bagsakan	V. Pres.	9295110175

Comments on the ESL Presentation

Organization (Location): La Trinidad Market, Benguet

Date: 12 January 2013

Farm Story

I really wish that the farm story may be used here in trading post because as of now it will not introduce to farmers yet.

We have different kinds of farmers: educated, none educated, big farmers and small farmers. Some farmers plan depends upon their capital.

Since it targets specific and detailed database of a farmer and his agricultural lot, how will it be applicable for contract lessees of a farm lot?

About farm story is very interesting that we've got more idea in farming.

System must be just start in the farm which is the farmers. Then to market place phase which is trading post. To make it possible earlier the government must give more assistance.

I appreciate your farm story it really gives important information to all of us.

ESL System

Good, it will introduce that here is trading post.

ESL is good system but in our present situation it's hard to implement the system. May be if this government help in implementing and put have some rules and regulations about it may be it would be by little by little.

How secure will be the data collected or protected against other users?

About ELS system is very important to us. Hope we will implement here in trading post.

For me "ok" for easy info important matter regarding our business.

Your ESL system is very good but I think it is not application here in the Philippines. Because of so many problems namely gadgets, knowledge of farmers most farmers here are not educated.

Others

Hoping that it will happen soon here so that we will produce quality vegetable products. Thank you.

Thank you very much for your efforts in coming sharing good system for our vegetable industry.

I suggest for more studies, interview farmers, traders, and buyers personally. Thanks.

Government support is essential to establish the system.

Comment is good because we learn each idea among us.

Please coordinate with the government officials for this matter also so they can support the farmers and us traders.